

---

# 東浦町住民意識調査

---

平成 29 年 12 月

東 浦 町

## はじめに

東浦町では、平成 23 年度（2011 年度）から 32 年度（2020 年度）を目標年次とする第 5 次東浦町総合計画にもとづき、「笑顔と緑あふれるいきいき都市」を目指してまちづくりを進めてきましたが、人口減少及び少子高齢化等の社会環境の変化に対応するため、平成 31 年度（2019 年度）から 50 年度（2038 年度）を目標年次とする、「第 6 次東浦町総合計画」の策定に向けて作業を行っています。

そこで、現在の東浦町に対する評価や、今後のまちづくりを進めていく上でのご意見を計画策定に役立てるため、住民の皆さんにアンケート調査を実施しました。

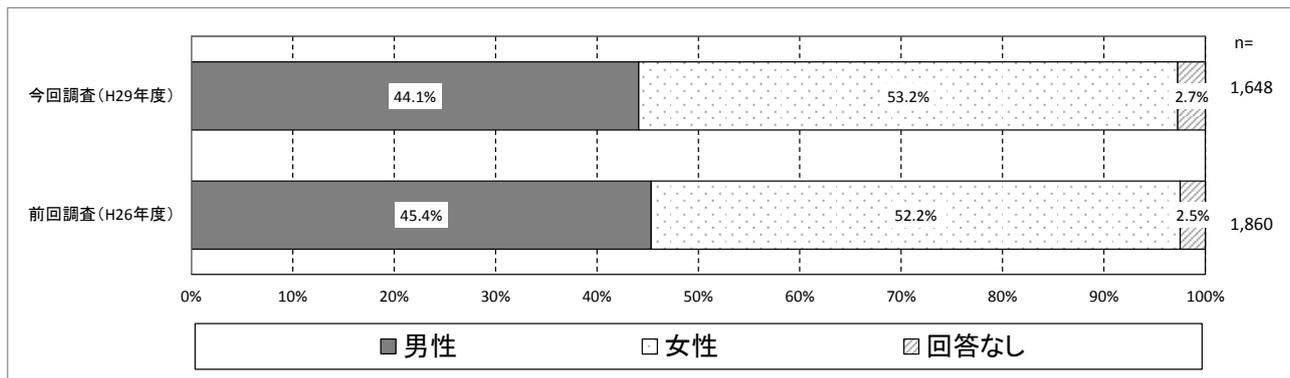
なお、平成 26 年度に実施したアンケート調査と比較したグラフを掲載して取りまとめます。

### 【調査の概要】

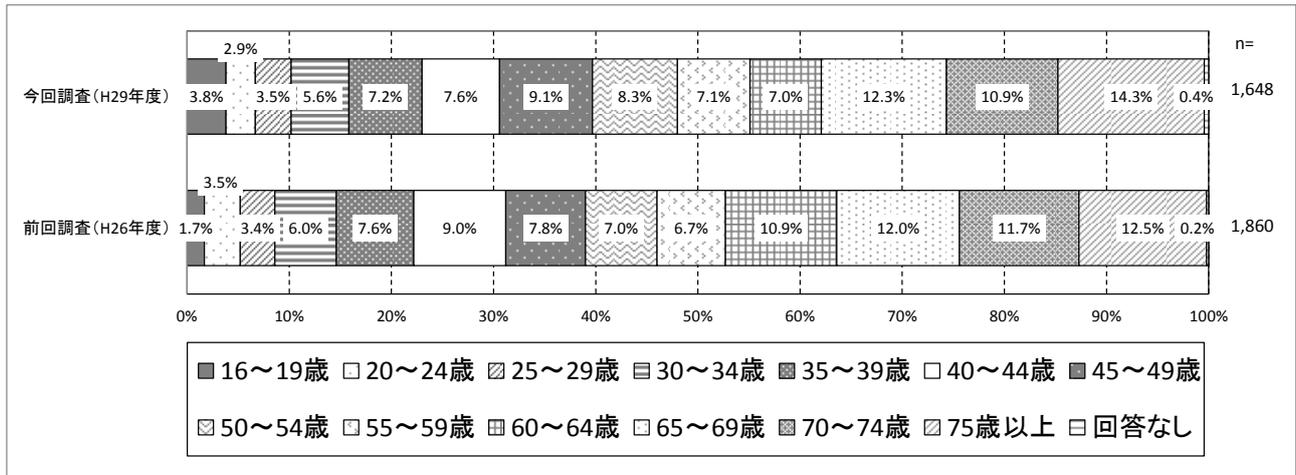
- 調査対象：東浦町在住の 16 歳以上の男女
- 抽出方法：無作為抽出
- 調査方法：郵送配布・郵送回収（平成 29 年 8 月 7 日発送）
- 調査時期：平成 29 年 8 月 8 日から平成 29 年 8 月 31 日まで（24 日間）
- 配布数：4,000 票（前回調査：4,000 票）
- 回収数：1,648 票（前回調査：1,860 票）
- 有効回収数：1,648 票（前回調査：1,860 票）
- 有効回収率：41.2%（前回調査：46.5%）

## 回答者のプロフィール

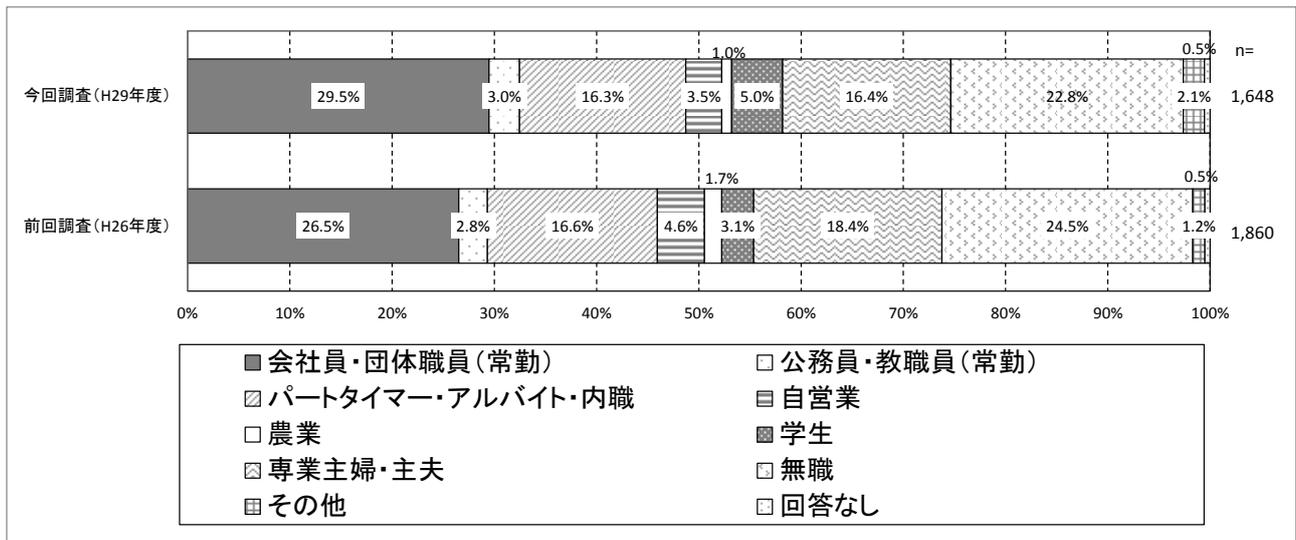
○性別：男性 44.1%、女性 53.2%となっています。



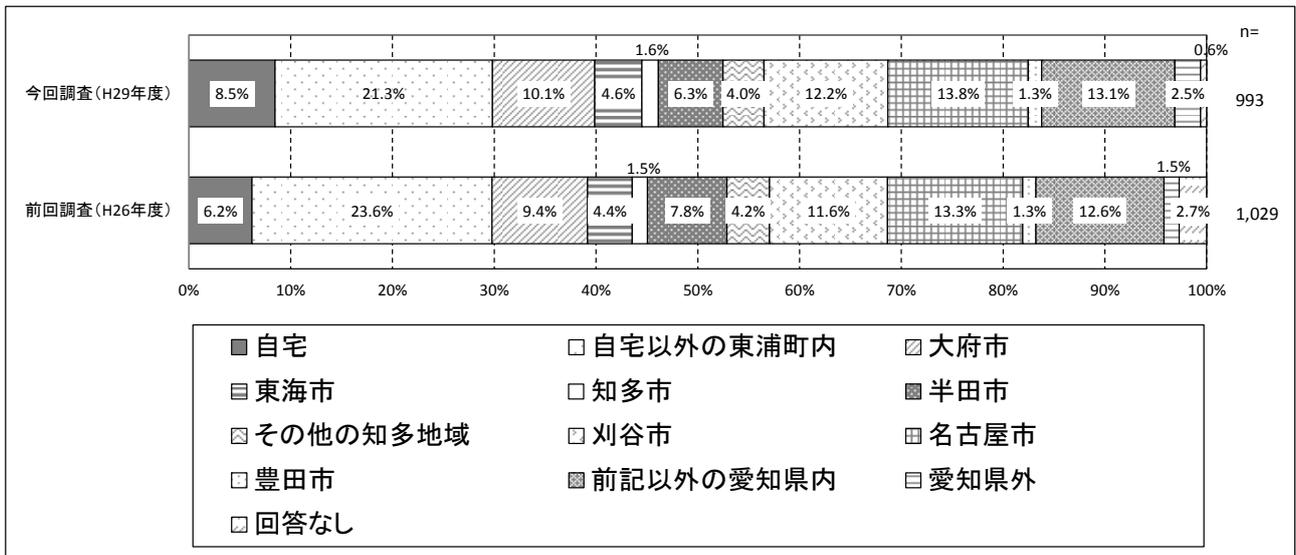
○年齢：75歳以上の割合が14.3%で最も割合が高く、次いで65～69歳（12.3%）、70～74歳（10.9%）となっており、比較的中高年の回答率が高くなっています。



○職業：「会社員・団体職員（常勤）」の割合が最も高く、次いで、「無職」、「専業主婦・主夫」、「パートタイマー・アルバイト・内職」の順になっています。



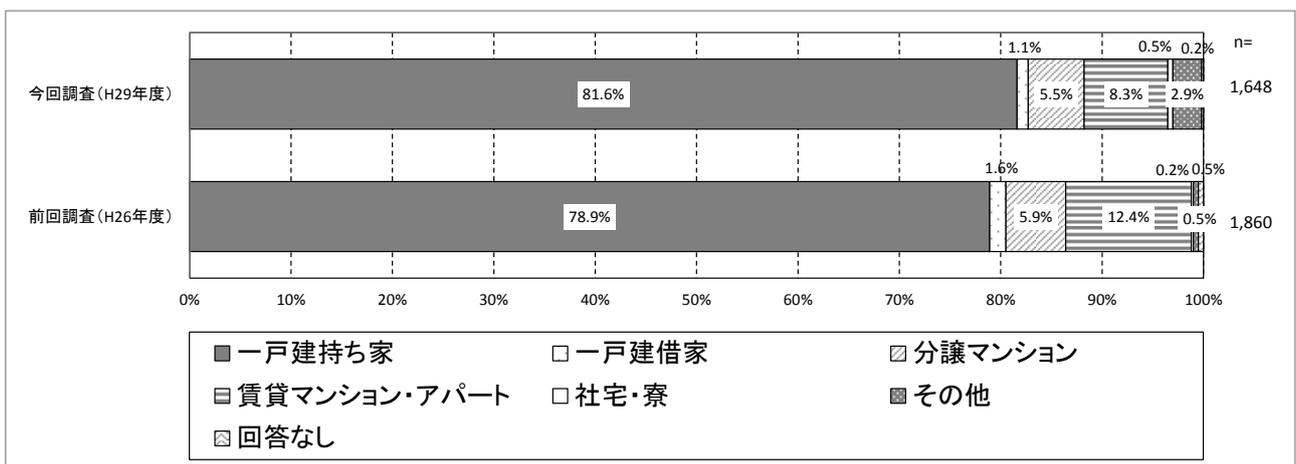
○通勤・通学先：「自宅以外の東浦町内」の割合が最も高く、次いで「名古屋市」、「前記以外の愛知県内」、「刈谷市」と続いています。



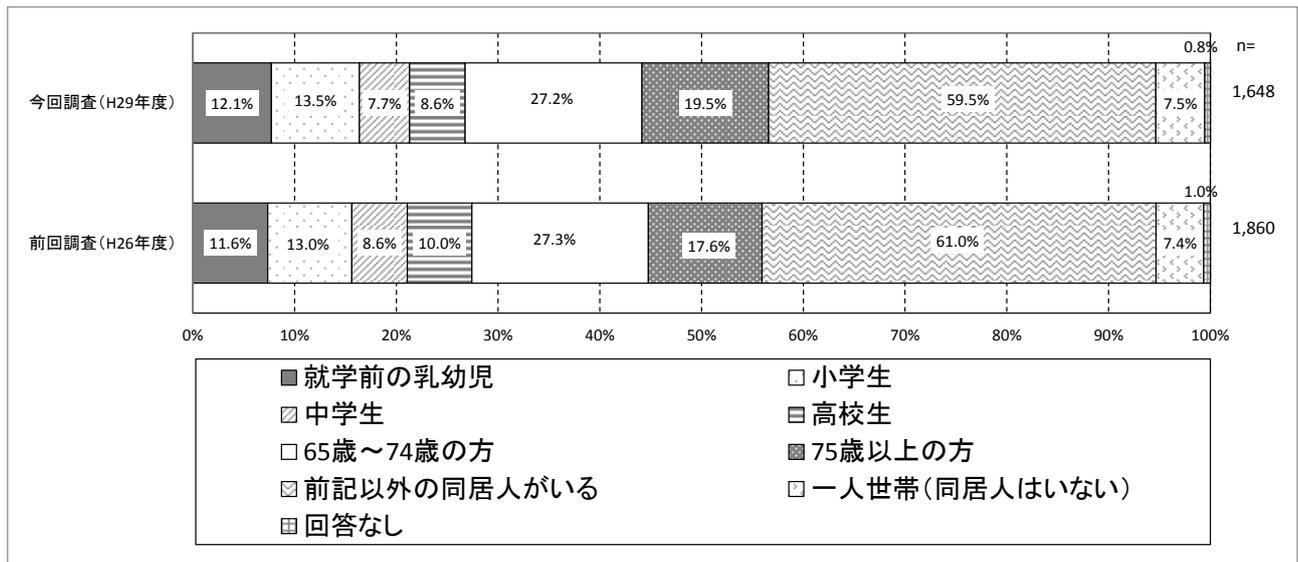
※1 「その他の知多地域」とは、常滑市、阿久比町、南知多町、美浜町、武豊町、美浜町及び南知多町を指します。

※2 「前記以外の愛知県内」とは、東浦町、大府市、東海市、知多市、半田市、その他の知多地域、刈谷市、名古屋市及び豊田市以外の愛知県内市町村を指します。

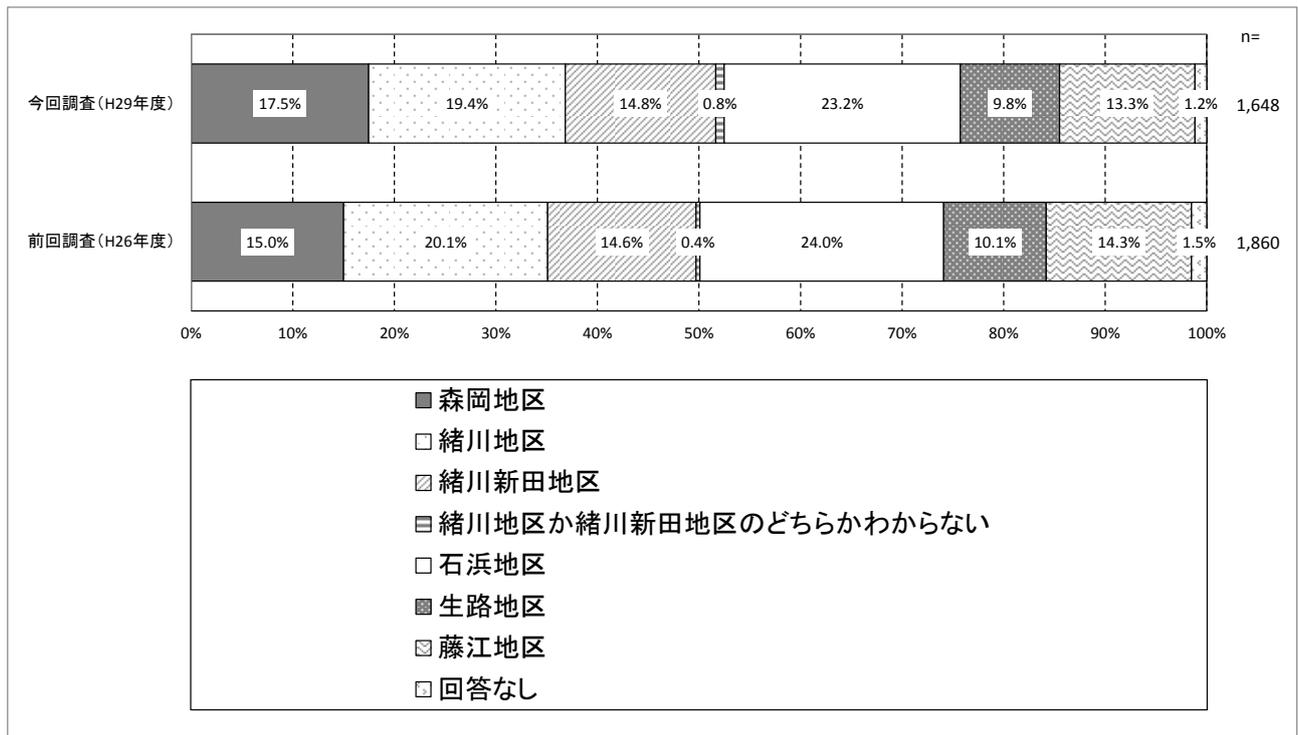
○住まいの種類：「一戸建持ち家」が最も割合が高く、次いで「賃貸マンション・アパート（県営住宅含む）」、「分譲マンション」となっています。



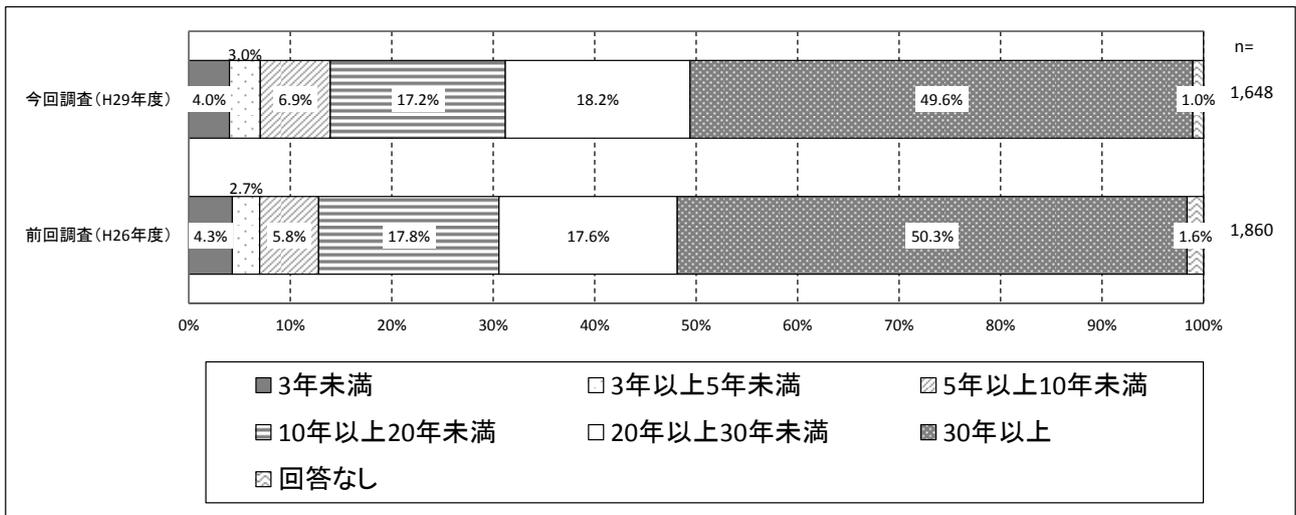
○同居人の状況：「子どもや高齢者以外の同居人がいる」が最も割合が高く、次いで「65～74 歳までの方（前期高齢者）」、「75 歳以上の方（後期高齢者）」となっています。



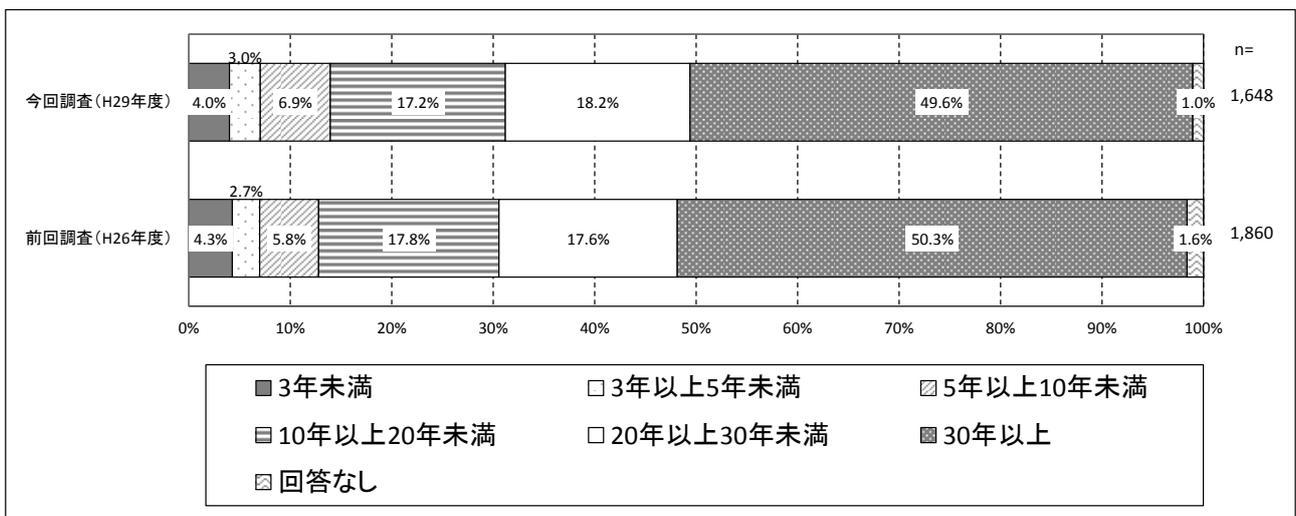
○住まいの地区：「石浜地区」の割合が最も高く、次いで「緒川地区」、「森岡地区」、「緒川新田地区」、「藤江地区」、「生路地区」の順になっています。



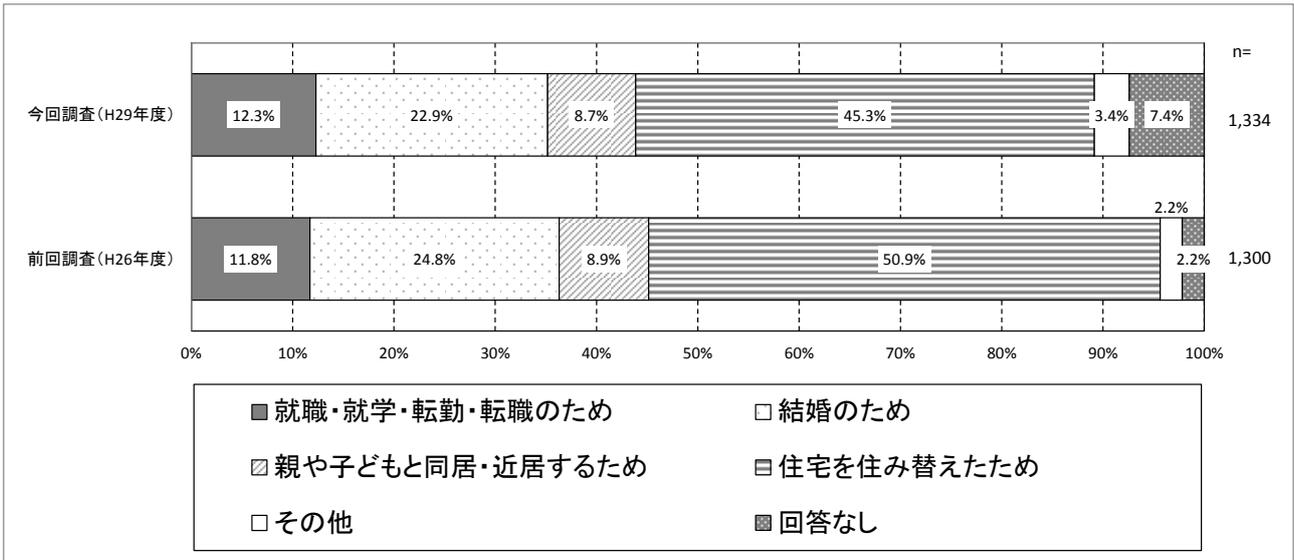
○**居住年数**：「30年以上」が約半数を占め、次いで「20年以上30年未満」、「10年以上20年未満」と、居住年数の長い回答者の割合が高くなっています。



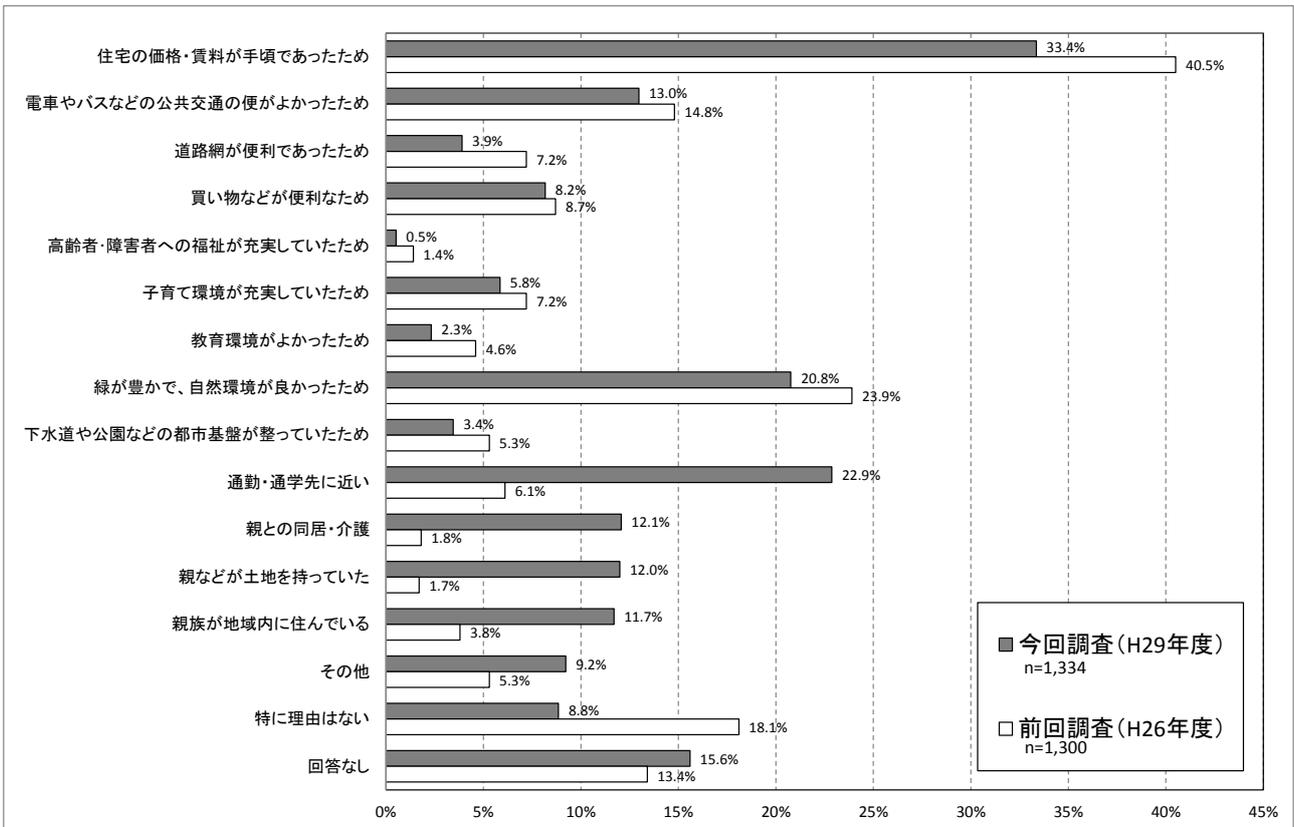
○**居住歴**：「生まれてから今までの間に東浦町に移り住んだ方」が最も割合が高く、次いで、「ずっと東浦町に住んでいる方」、「東浦町に戻ってきた方」の順になっています。



○東浦町に移り住んだきっかけ：「住宅を住み替えたため」の割合が最も多く、次いで「結婚のため」、「就職・就学・転勤・転職のため」の順になっています。



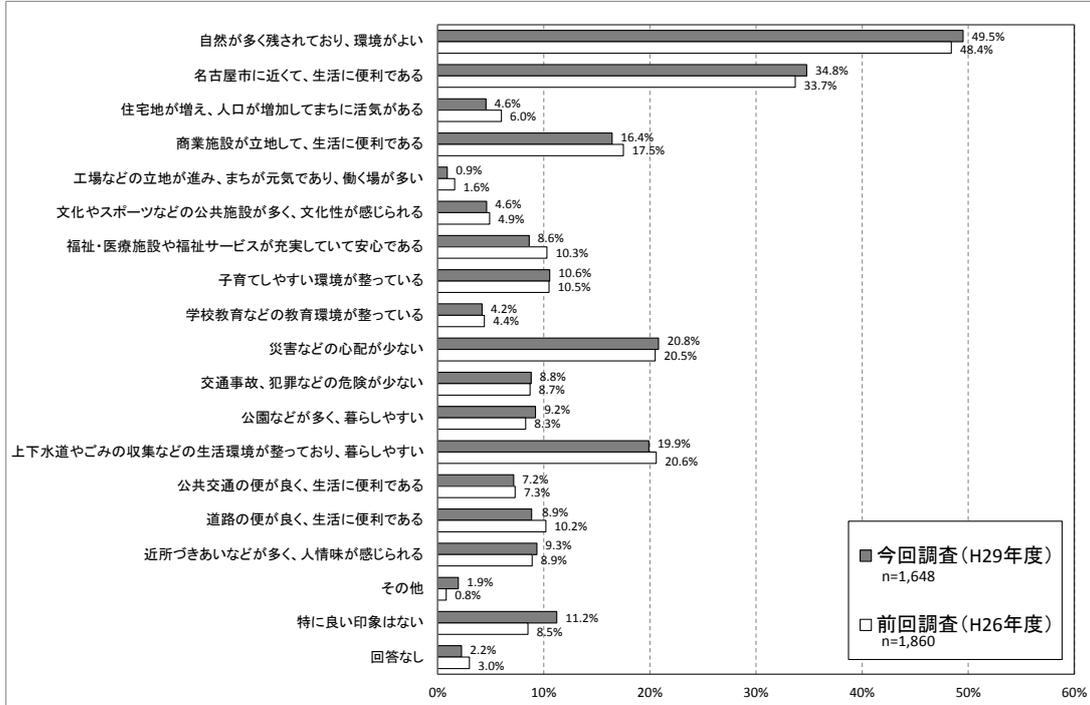
○東浦町に住む際に配慮したこと：多くの回答者が「住宅の価格・賃料が手頃であったため」、「通勤・通学先に近い」、「緑が豊かで、自然環境が良かったため」を東浦町に住んだ理由としています。



# 東浦町のまちの状況

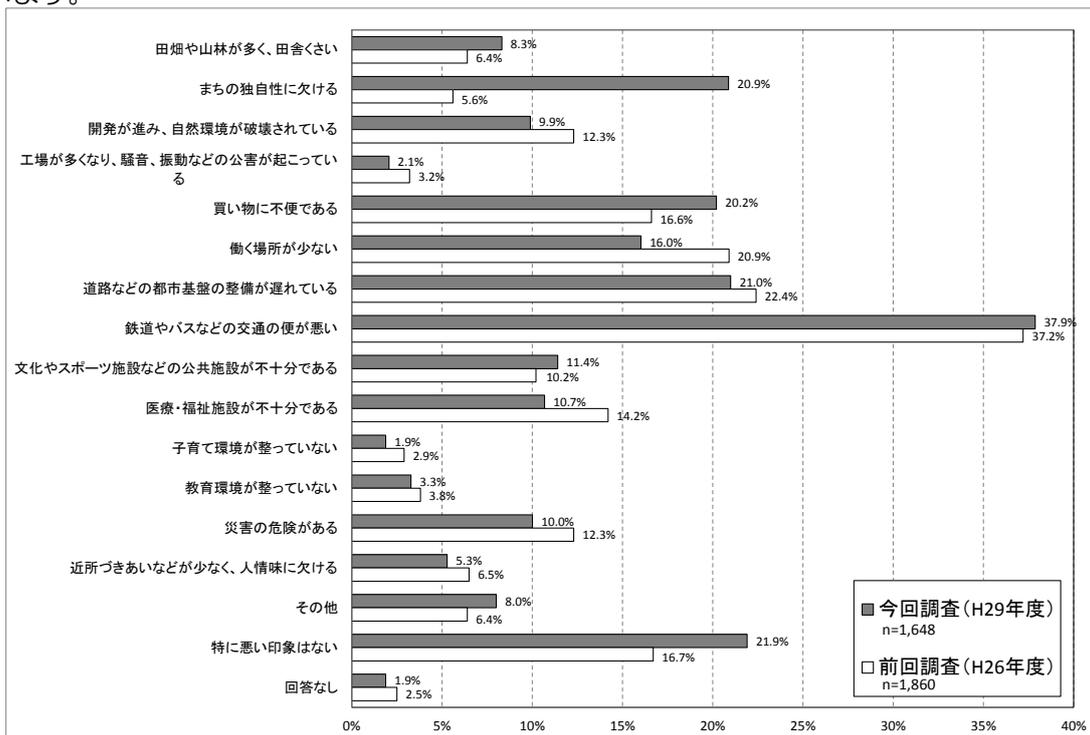
## (1) 東浦町に対する良い印象

○多くの回答者が、「自然が多く残されており環境がよいこと」や、「名古屋市に近くて生活に便利であること」を良い印象として持っています。



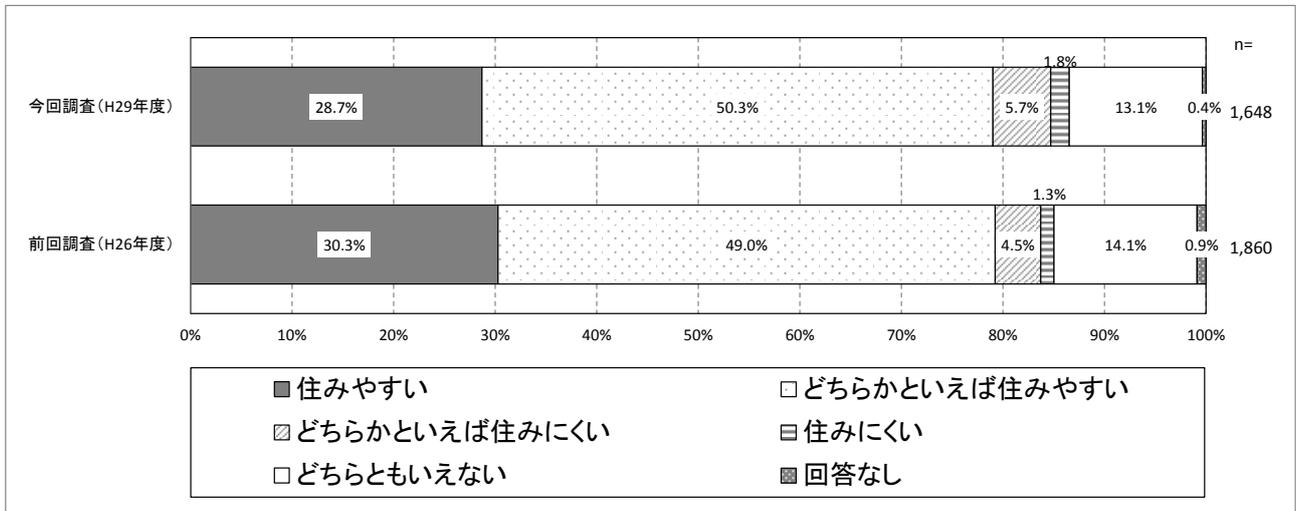
## (2) 東浦町に対する悪い印象

○多くの回答者が、「鉄道やバスなどの交通の便が悪いこと」や、「道路などの都市基盤整備が遅れていること」など、道路・交通の不便さとインフラ環境の整備の遅れに対して悪い印象を持っています。



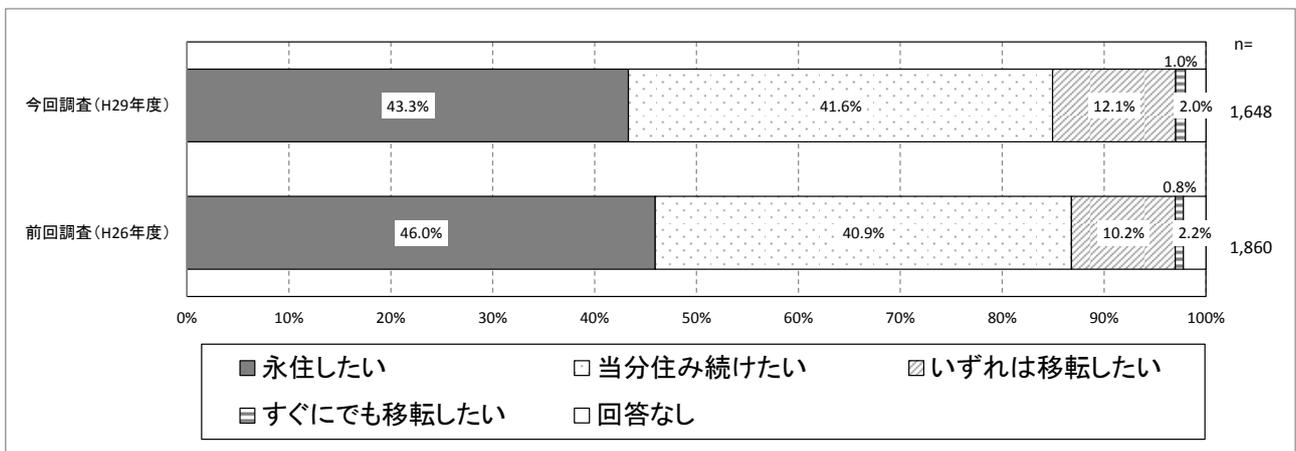
### (3) 東浦町の住み心地

○「住みやすい」、または「どちらかといえば住みやすい」と感じている方は、あわせて約8割を占めています。



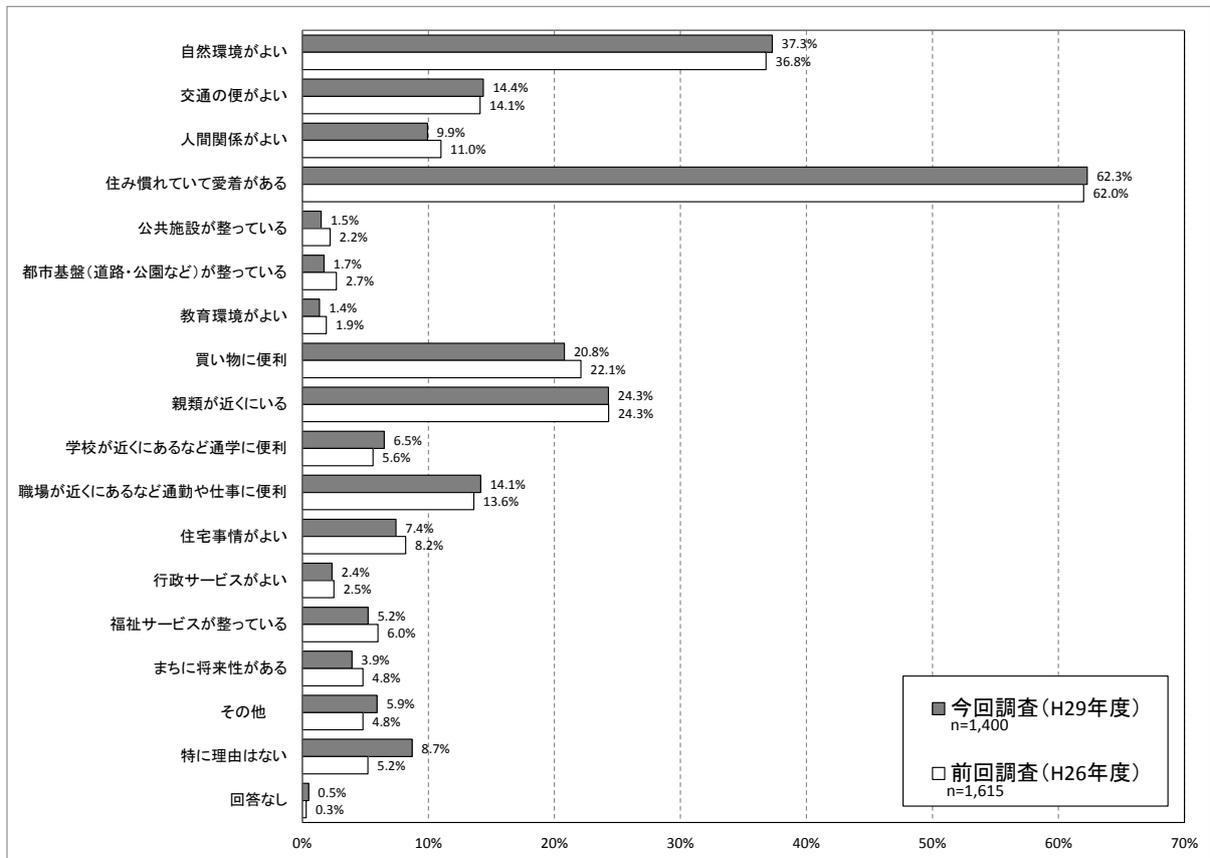
### (4) 定住意向

○「永住したい」、または「当分住み続けたい」と感じている方は、あわせて約8割を占めています。



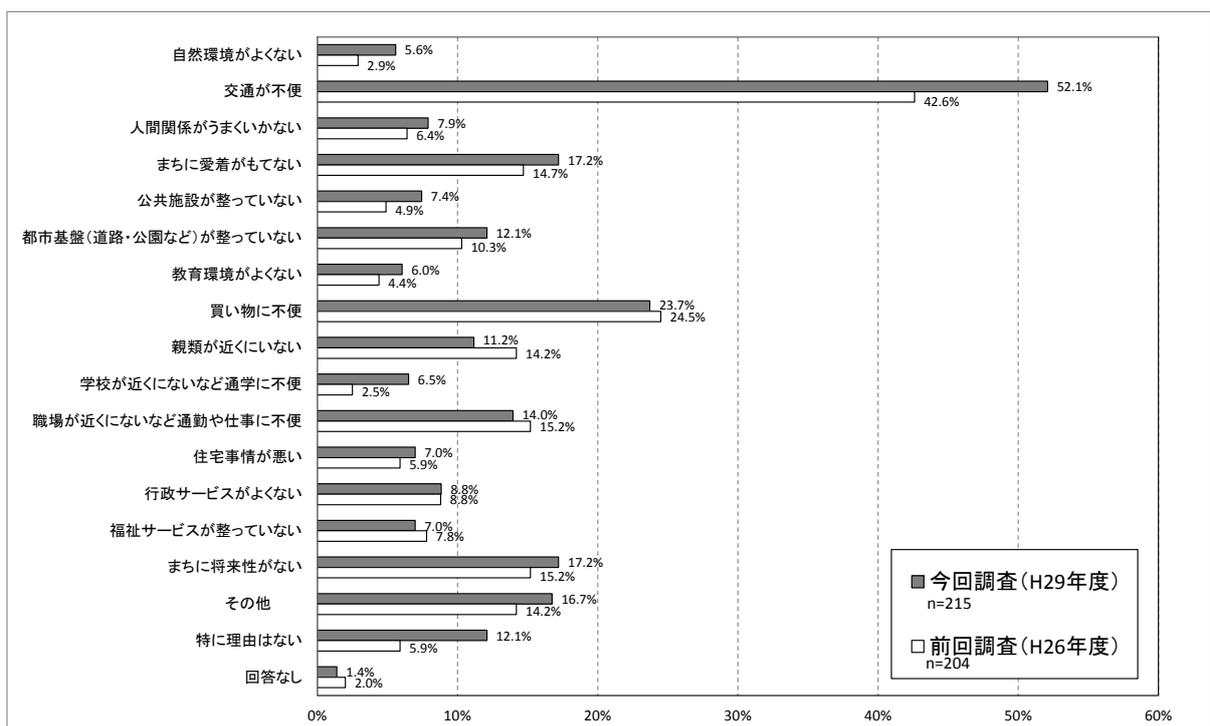
### (5) 住み続けたい理由（定住意向のある1,400名対象）

○定住したい理由として「住み慣れていて愛着がある」、「自然環境が良い」と考えている方が多くを占めています。



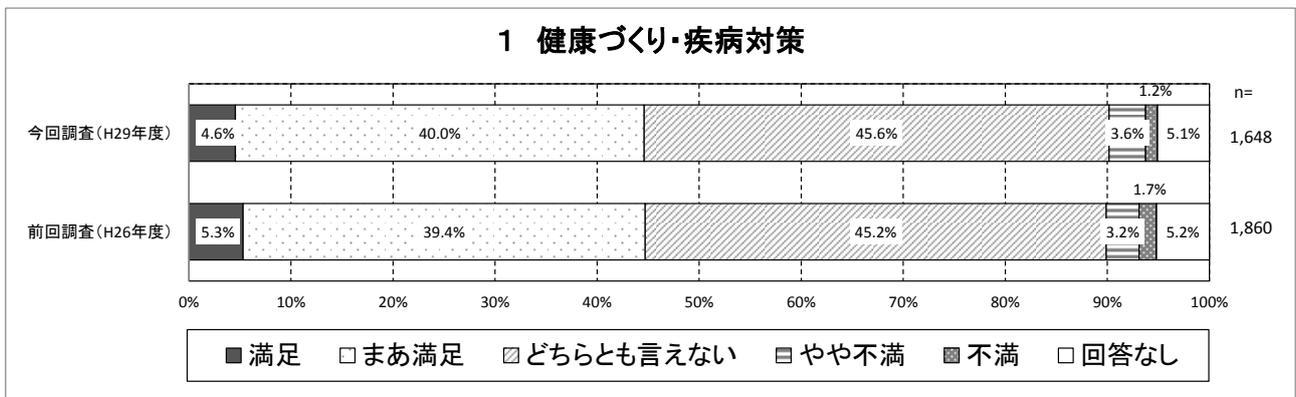
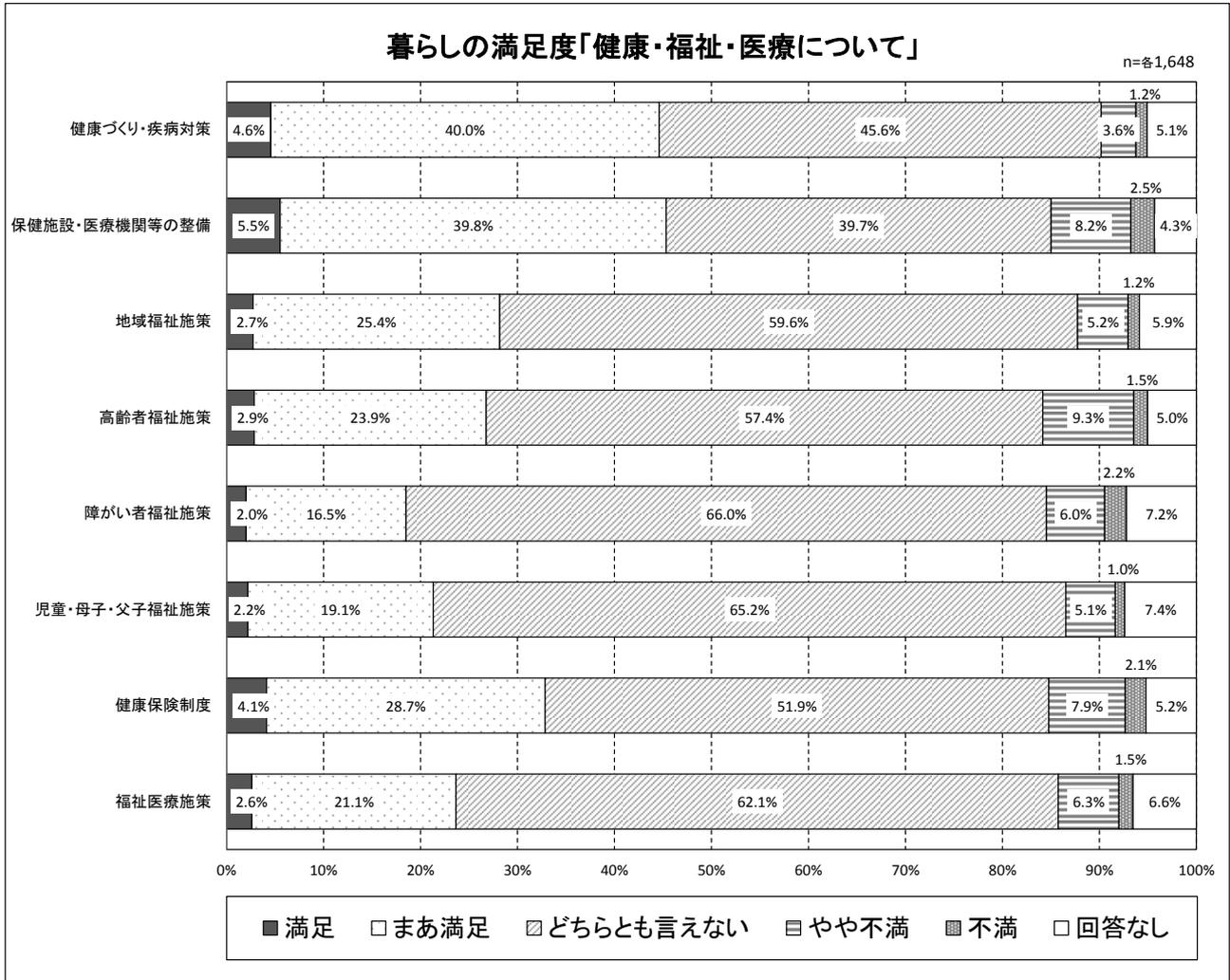
### (6) 移転したい理由（移転意向のある215名対象）

○移転したい理由として、「交通が不便」、「買い物に不便」、「まちに愛着がもてない」「まちに将来性がない」と考えている方が多くを占めています。

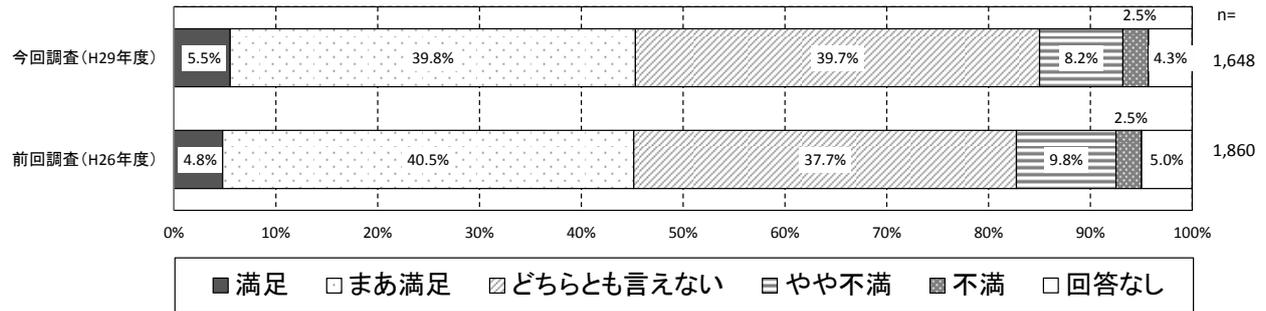


# 東浦町の暮らしの満足度とまちづくりの改善度

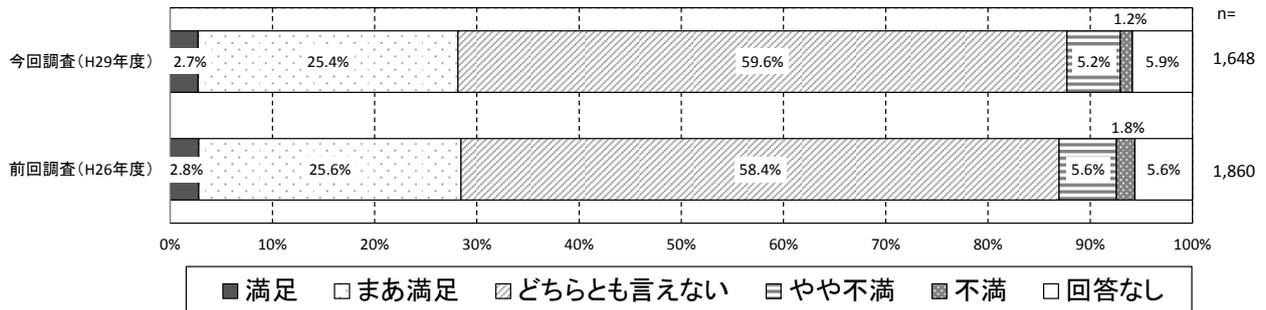
## (1) 暮らしの満足度



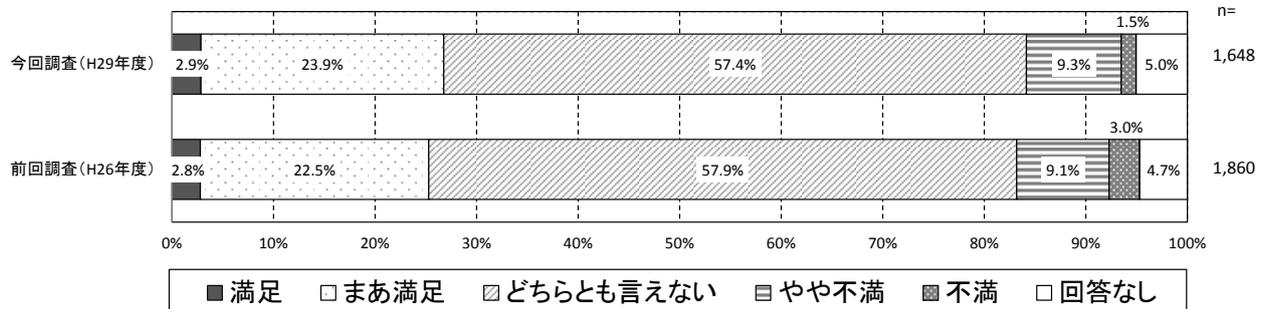
## 2 保健施設・医療機関等の整備



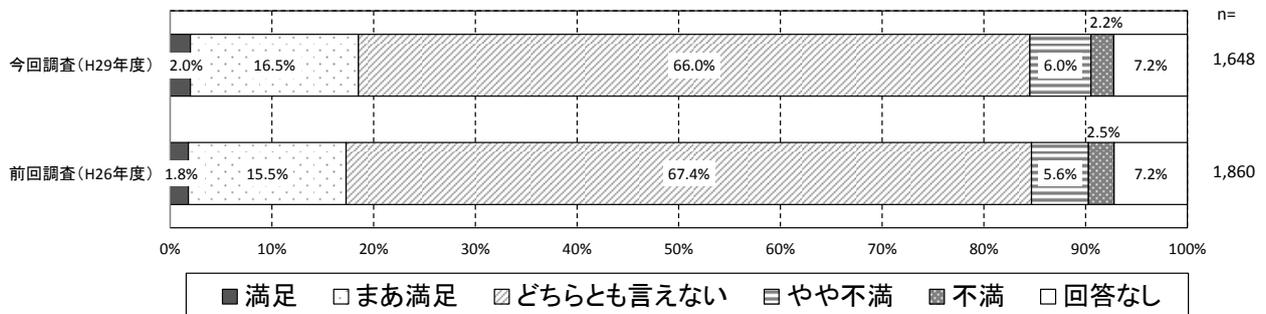
## 3 地域福祉施策



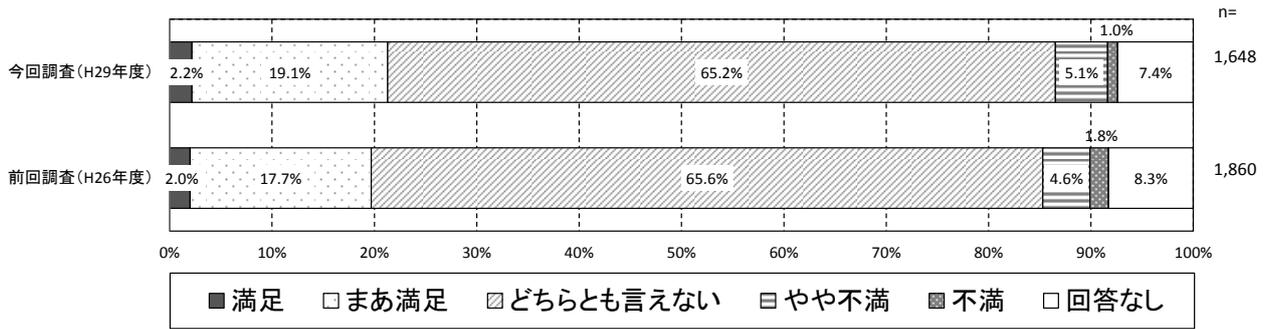
## 4 高齢者福祉施策



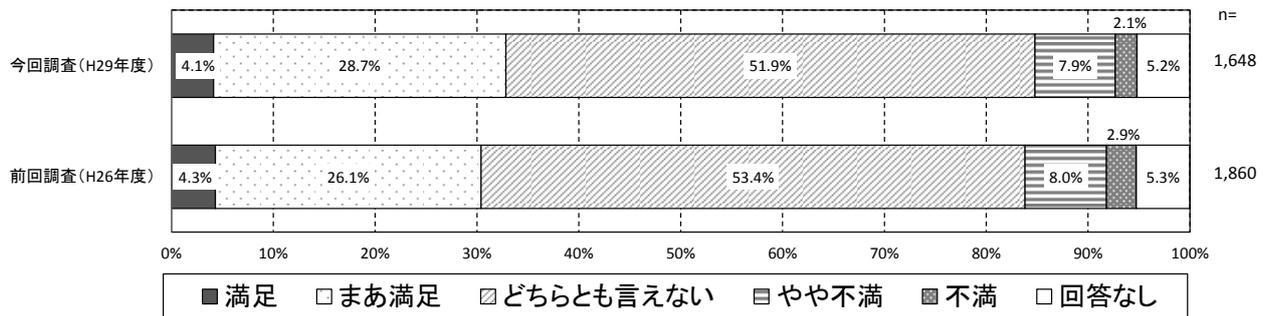
## 5 障がい者福祉施策



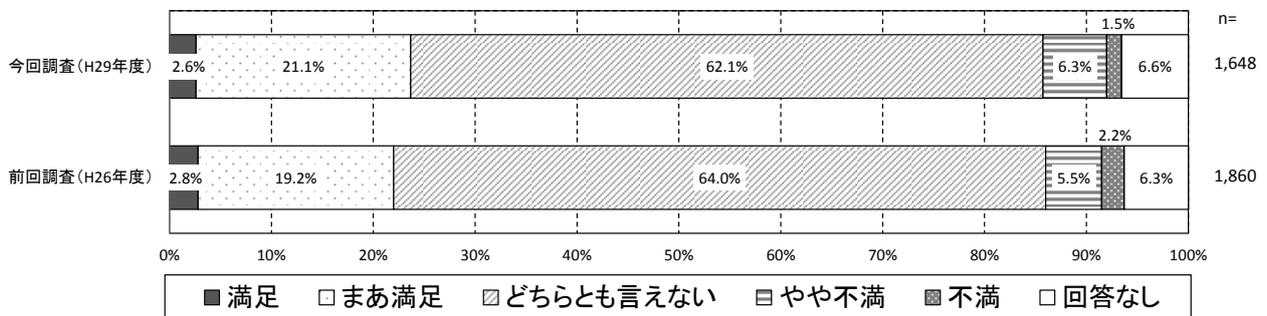
### 6 児童・母子・父子福祉施策

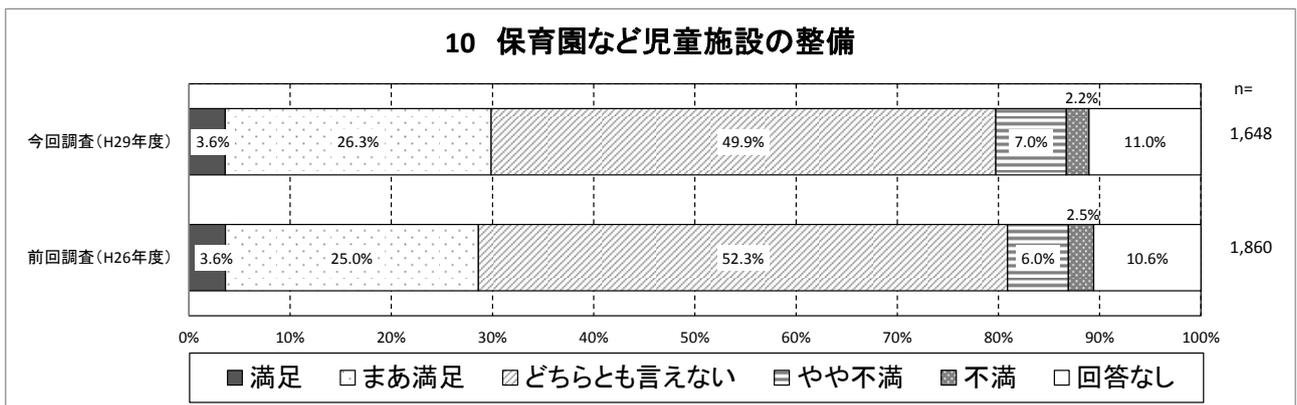
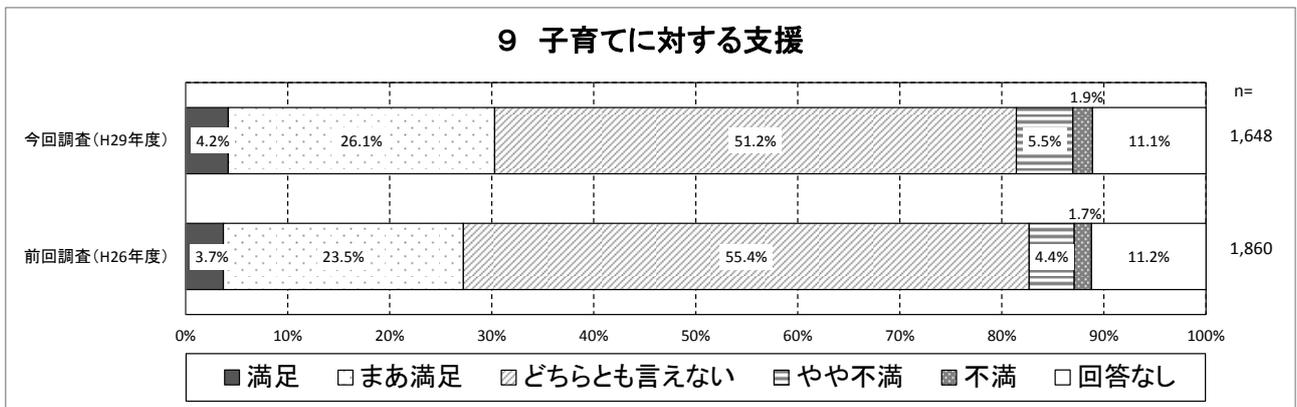
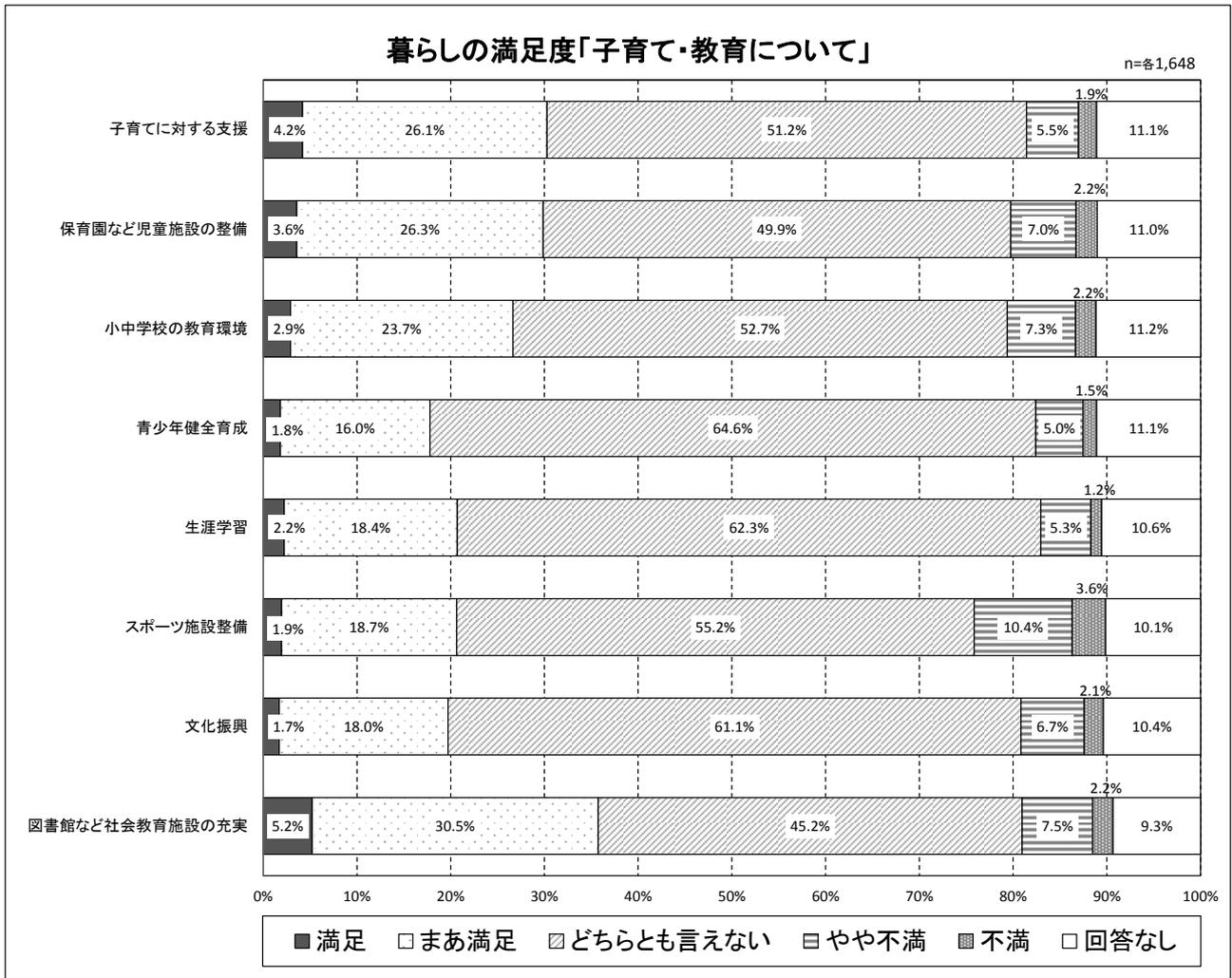


### 7 健康保険制度

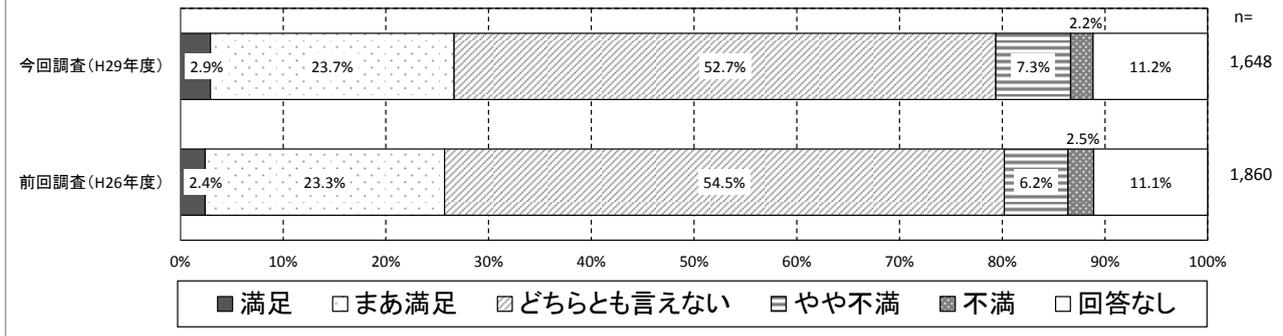


### 8 福祉医療施策

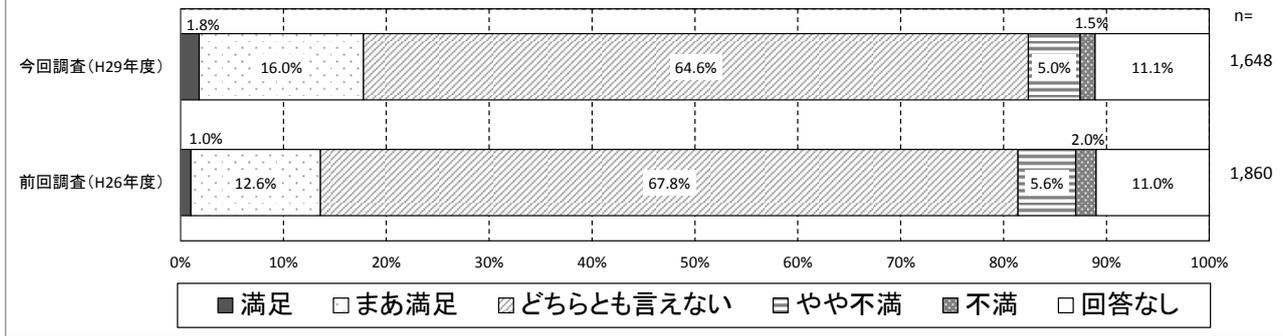




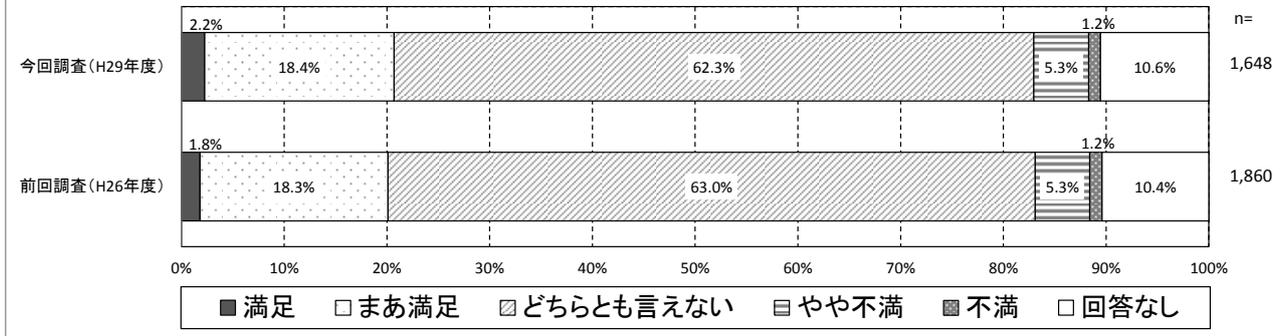
### 11 小中学校の教育環境



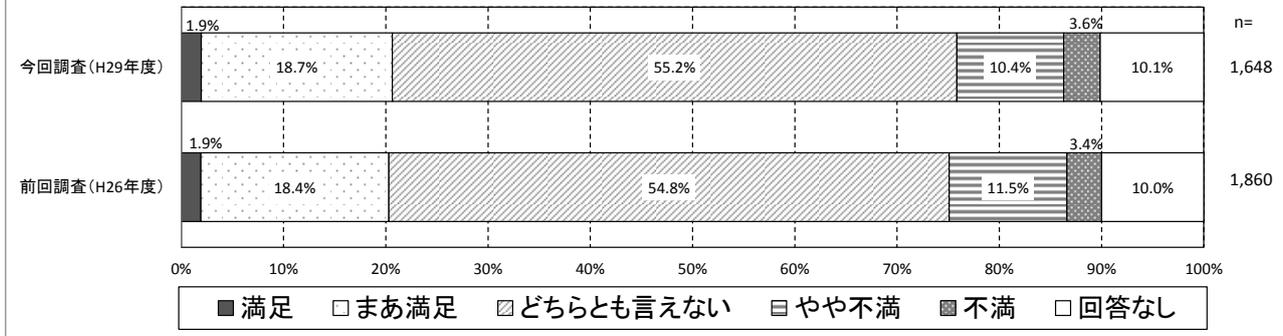
### 12 青少年健全育成



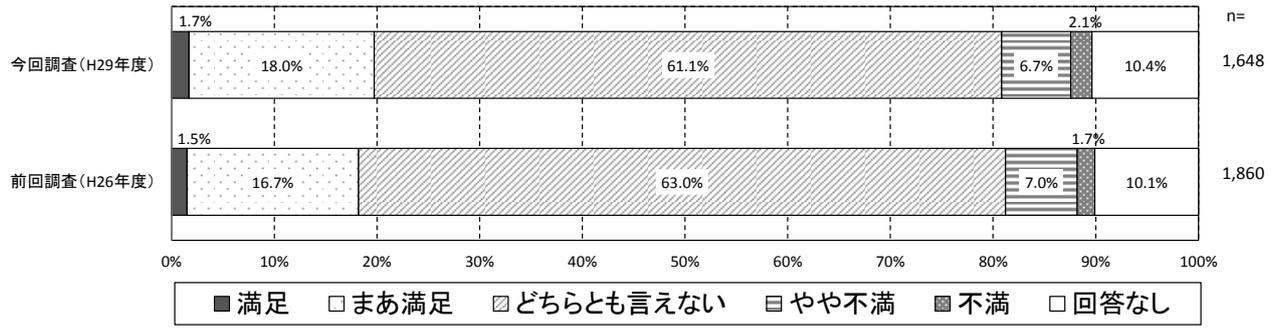
### 13 生涯学習



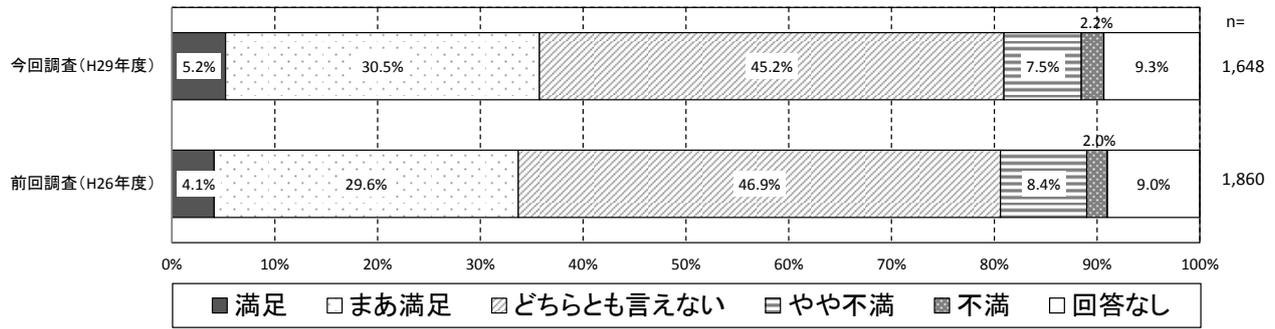
### 14 スポーツ施設整備



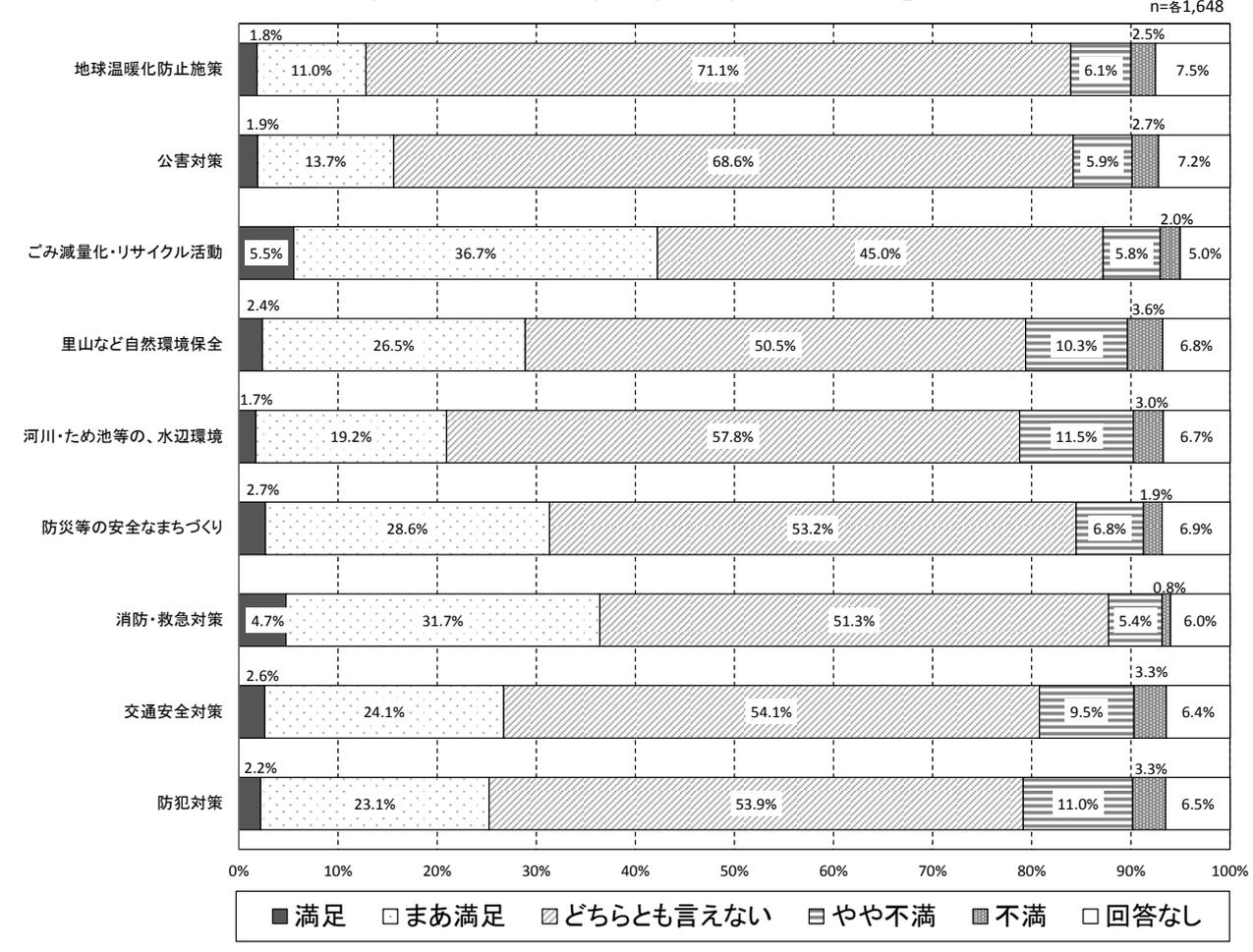
### 15 文化振興



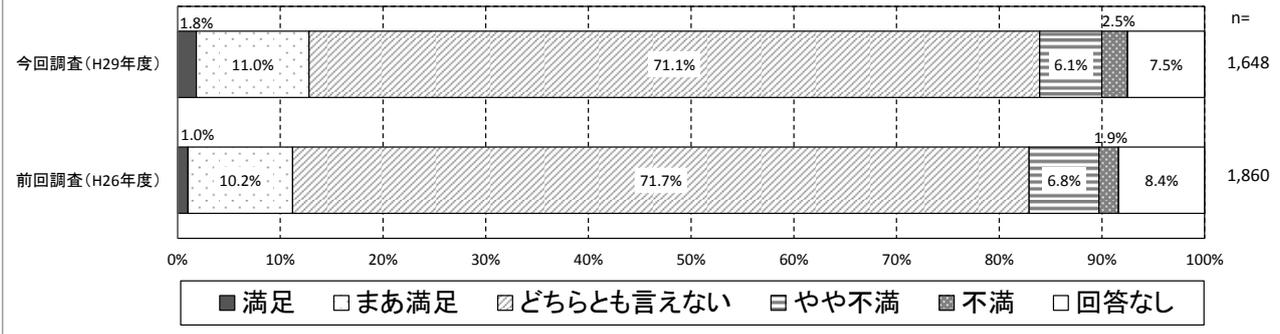
### 16 図書館など社会教育施設の充実



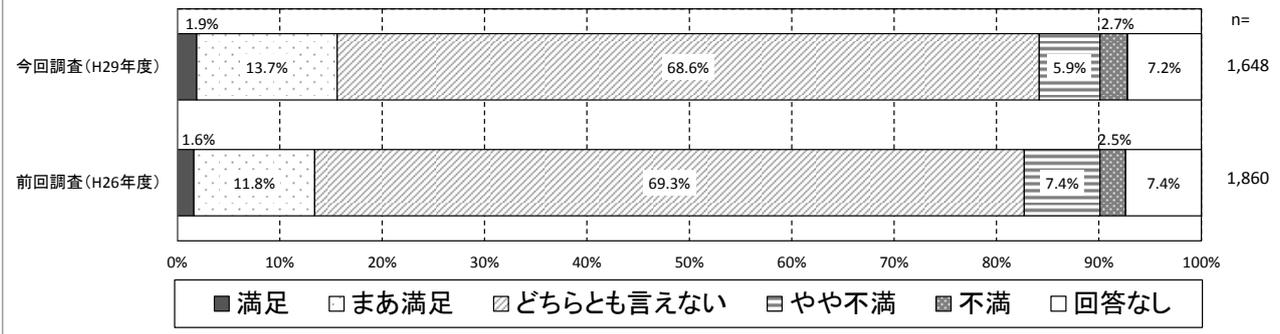
### 暮らしの満足度「環境・防災・防犯について」



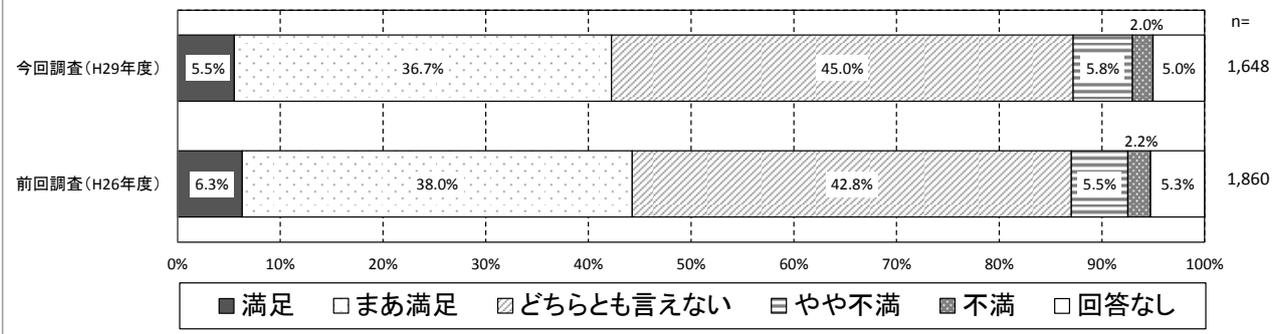
### 17 地球温暖化防止施策



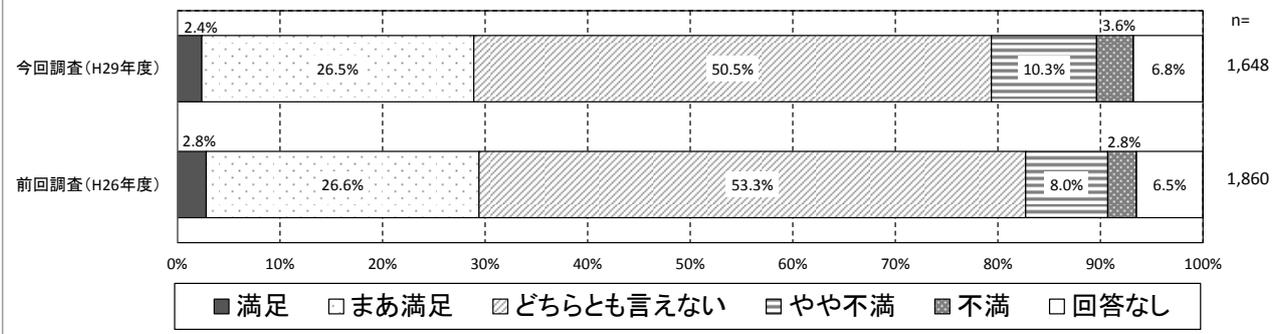
### 18 公害対策



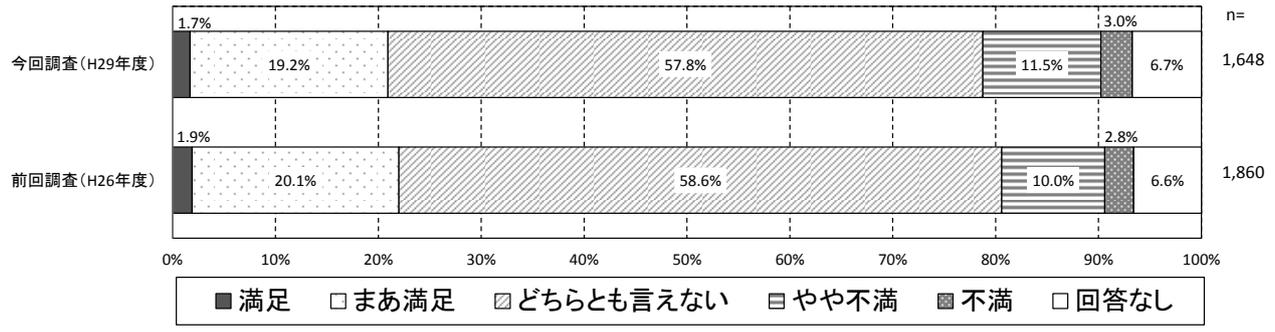
### 19 ごみ減量化・リサイクル活動



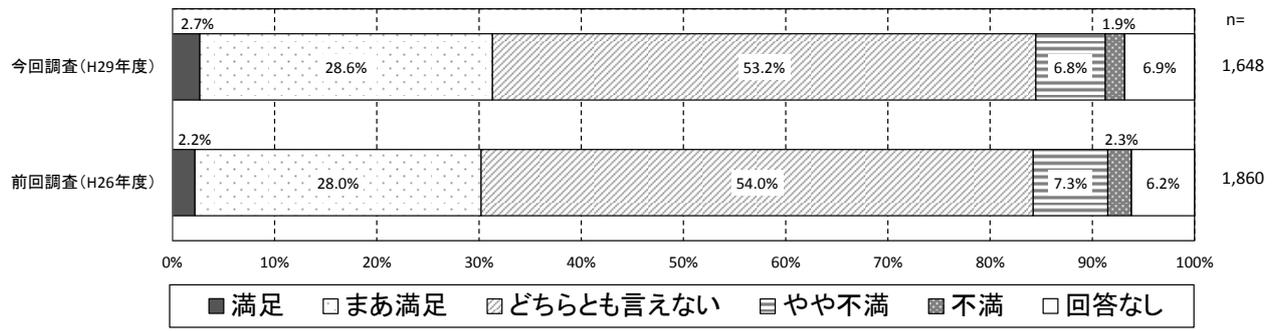
### 20 里山など自然環境保全



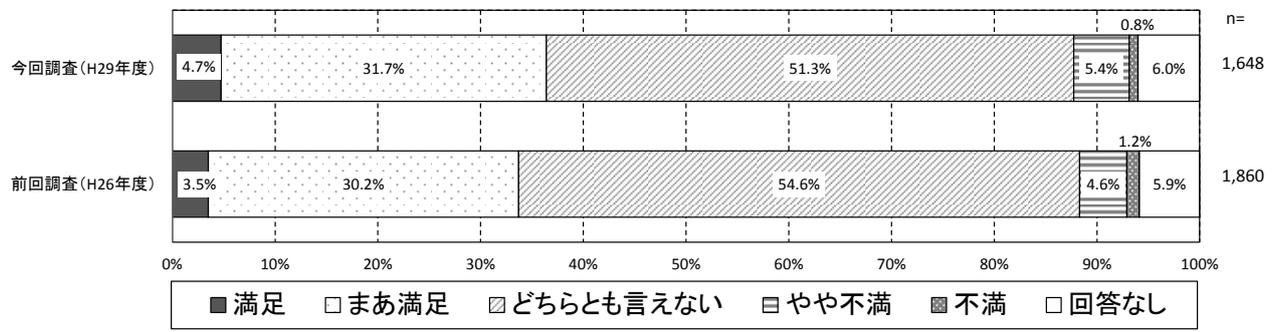
### 21 河川・ため池等の、水辺環境



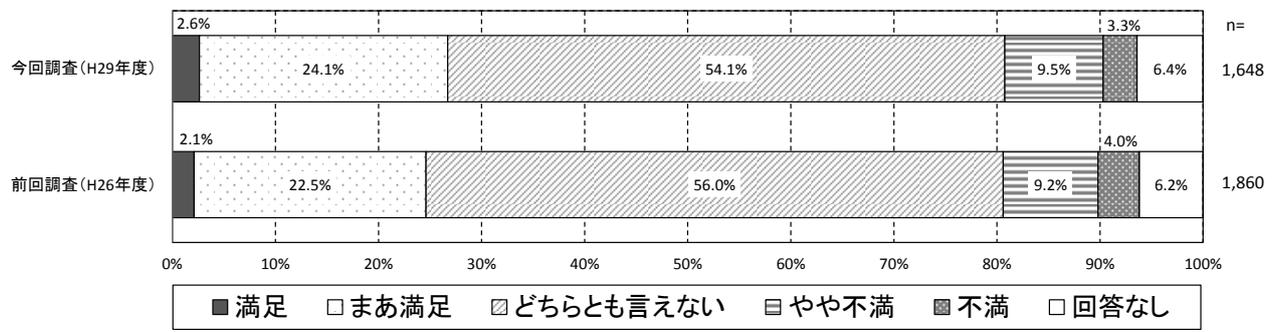
### 22 防災等の安全なまちづくり



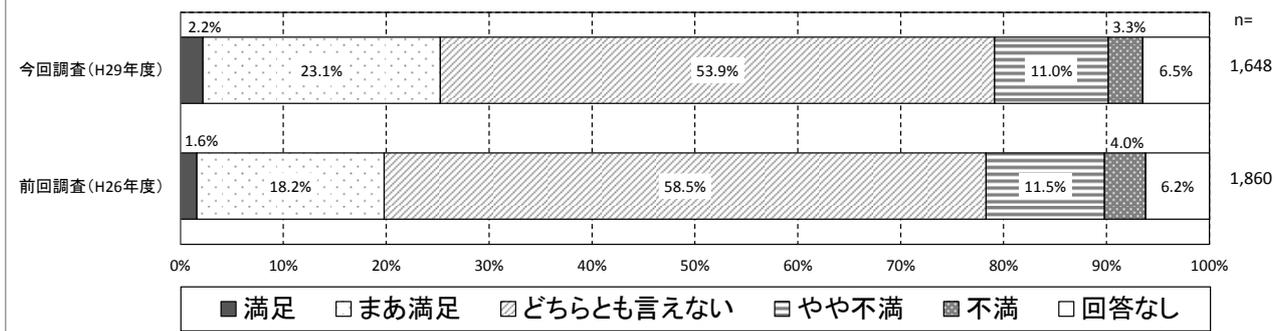
### 23 消防・救急対策



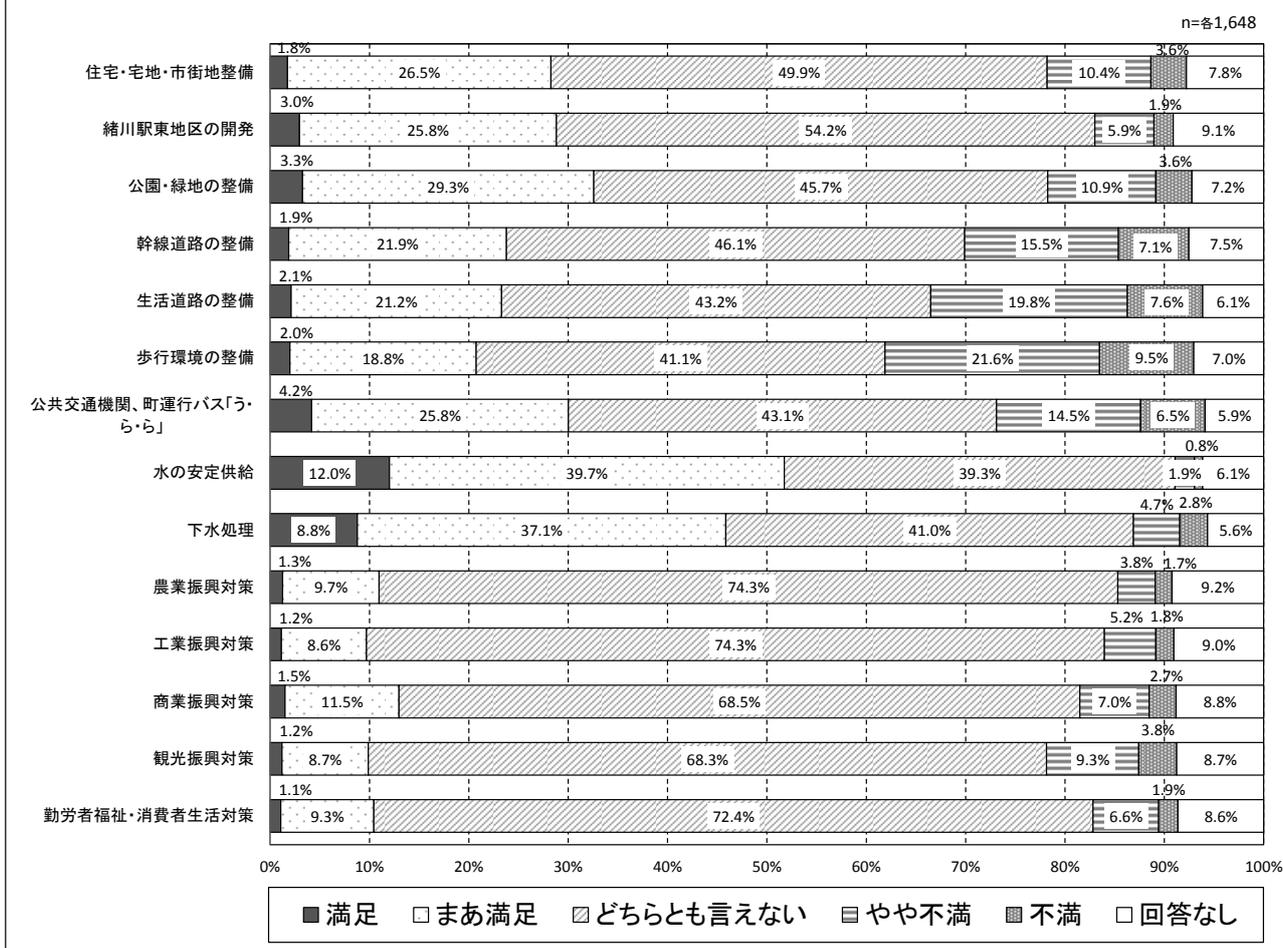
### 24 交通安全対策



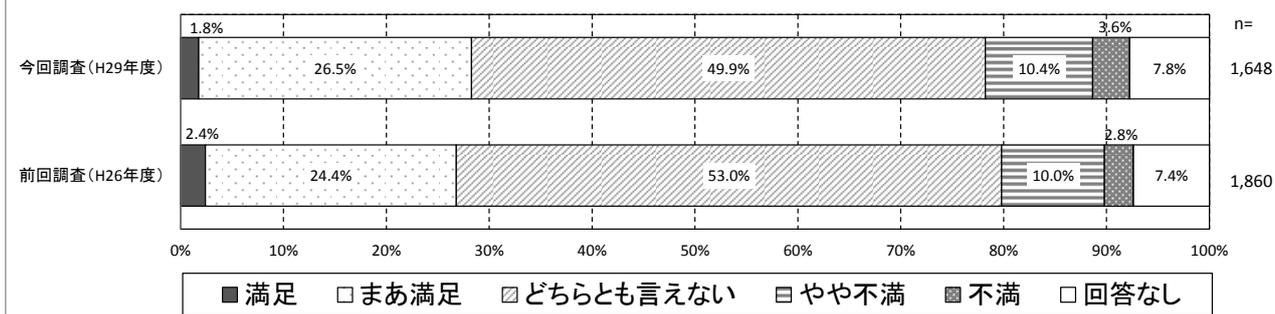
## 25 防犯対策



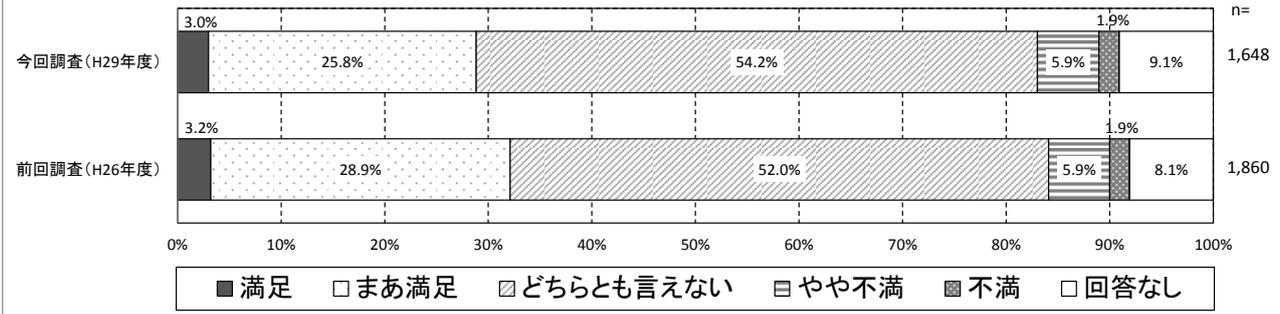
## 暮らしの満足度「都市基盤・産業振興について」



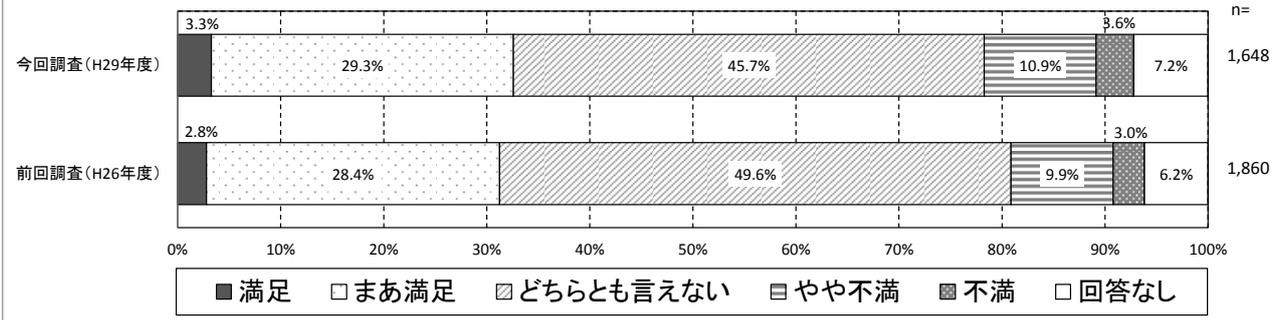
## 26 住宅・宅地・市街地整備



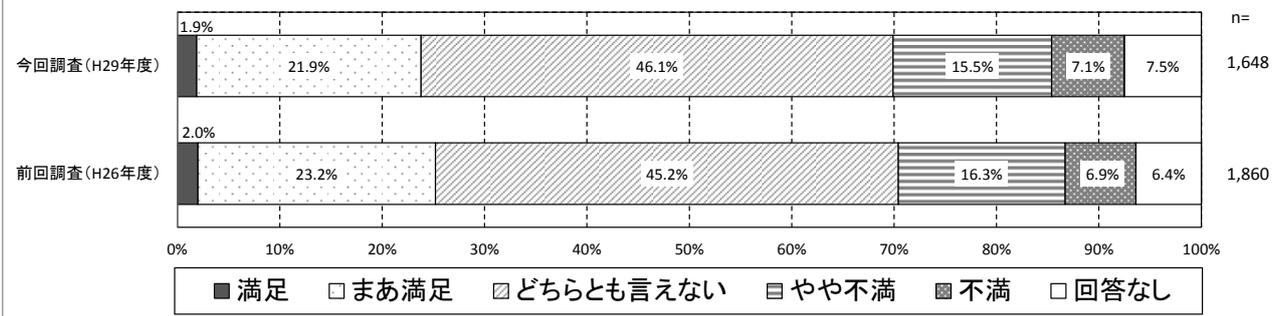
### 27 緒川駅東地区の開発



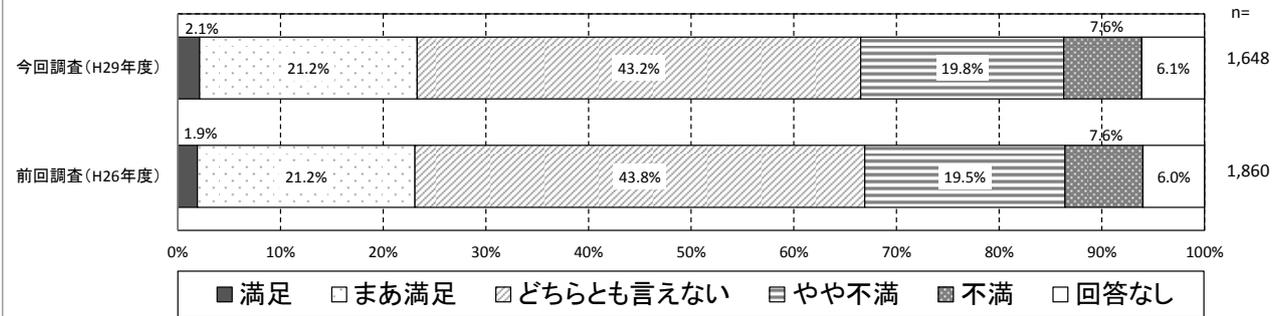
### 28 公園・緑地の整備



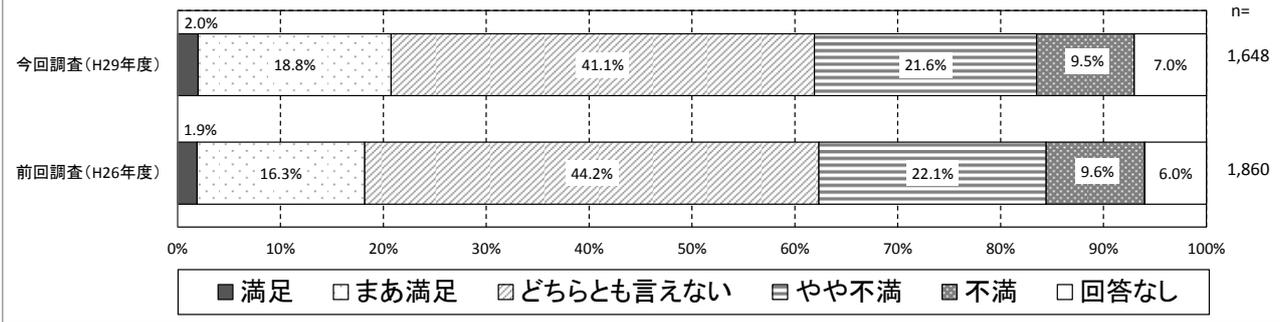
### 29 幹線道路の整備



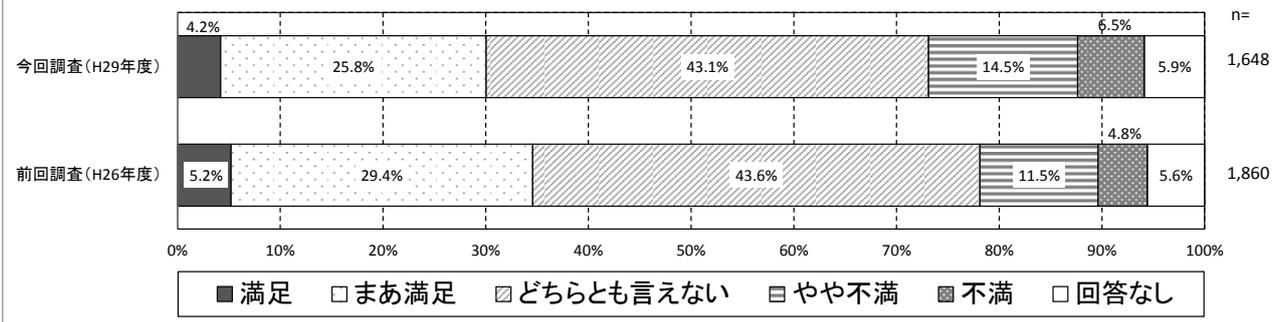
### 30 生活道路の整備



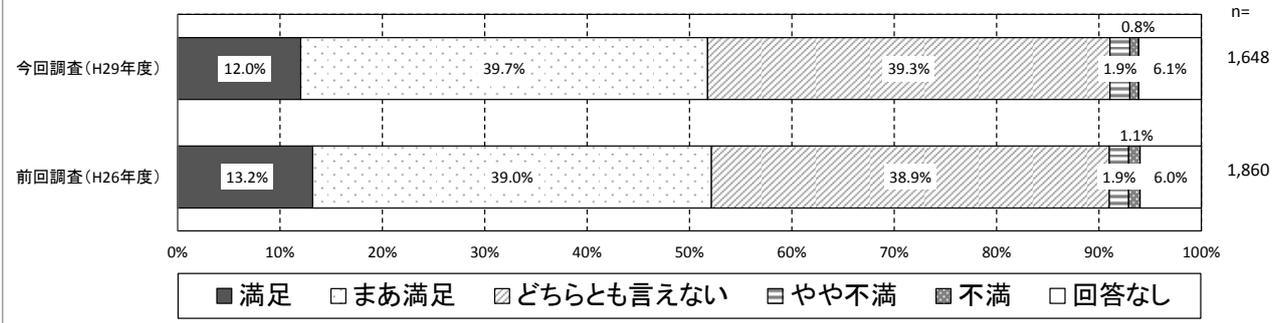
### 31 歩行環境の整備



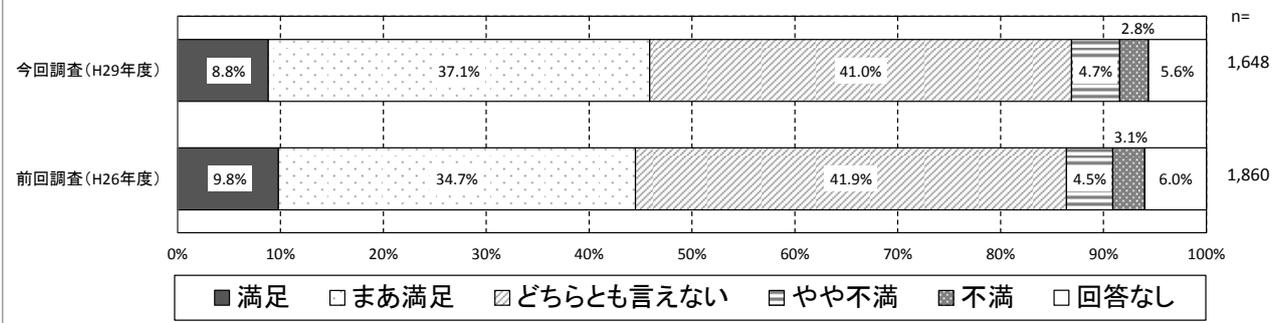
### 32 公共交通機関、町運行バス「う・ら・ら」



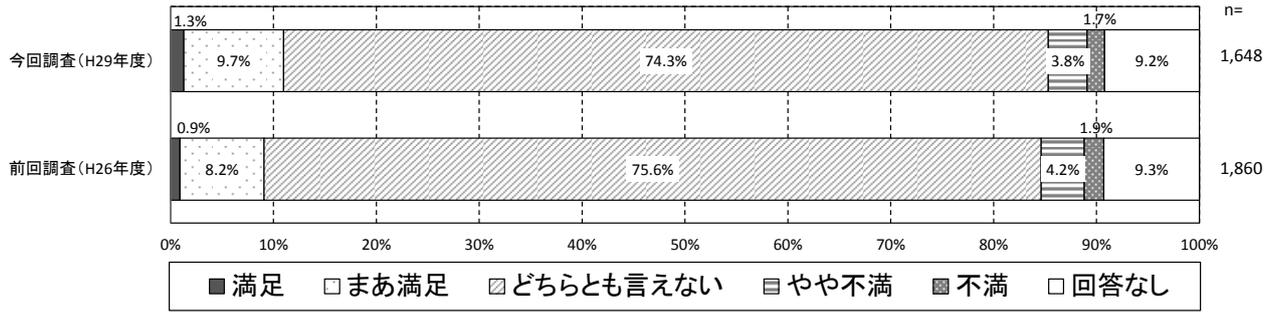
### 33 水の安定供給



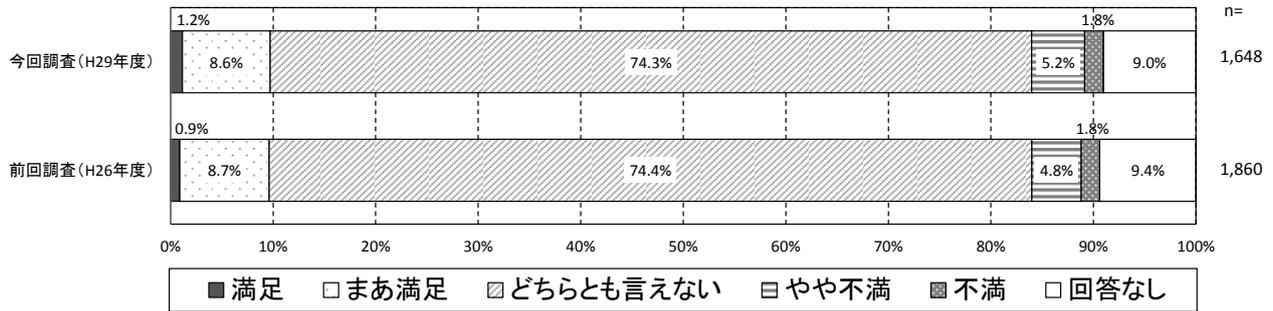
### 34 下水処理



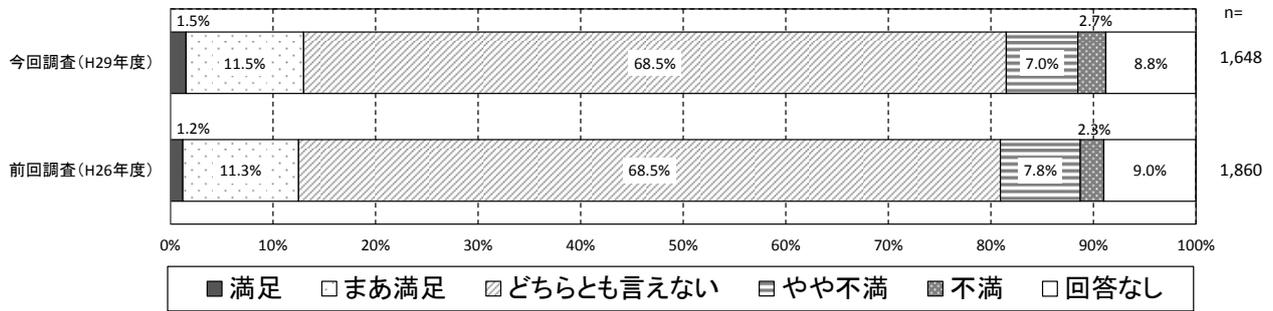
### 35 農業振興対策



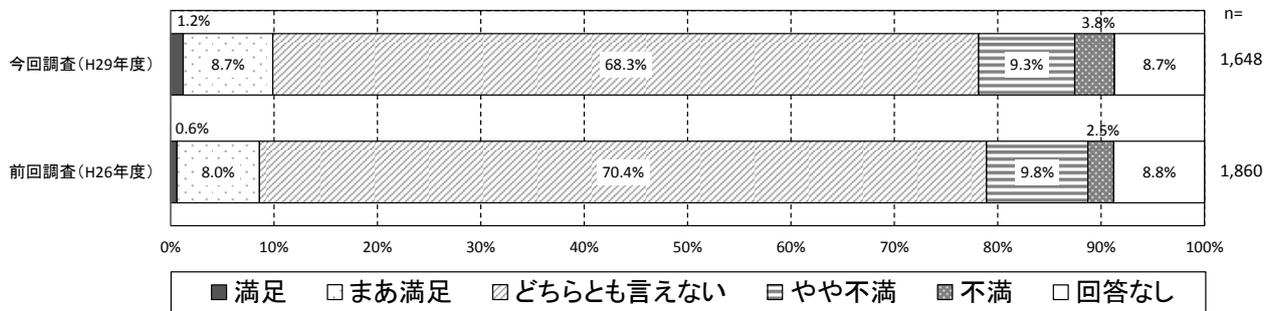
### 36 工業振興対策



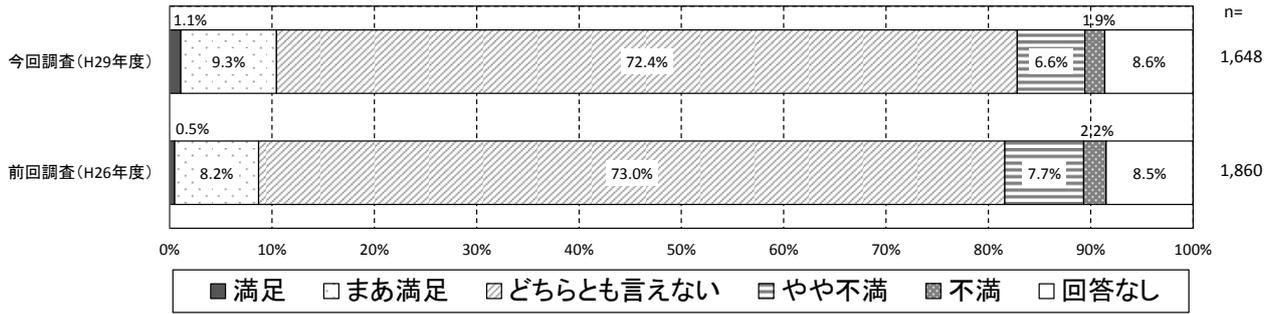
### 37 商業振興対策



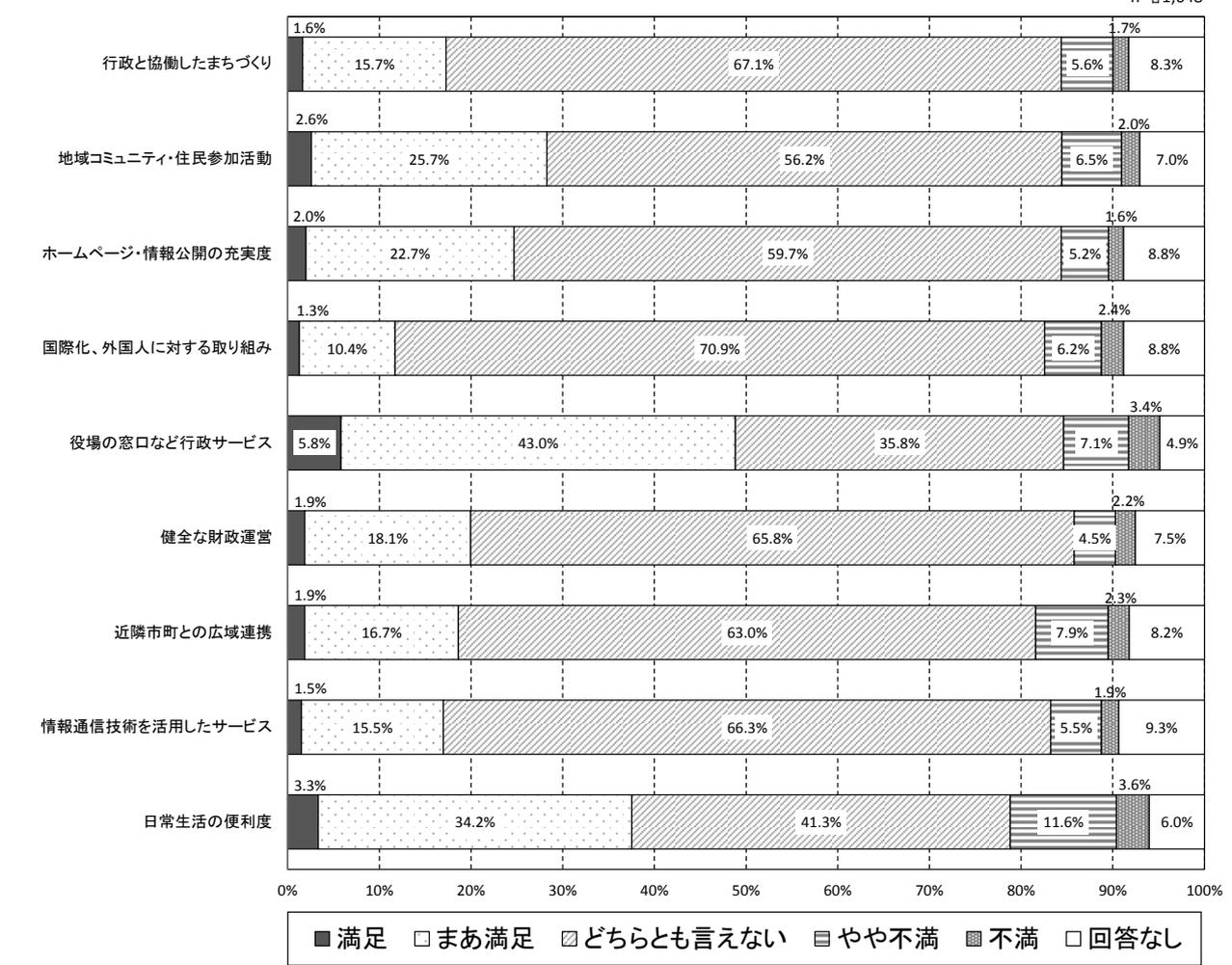
### 38 観光振興対策



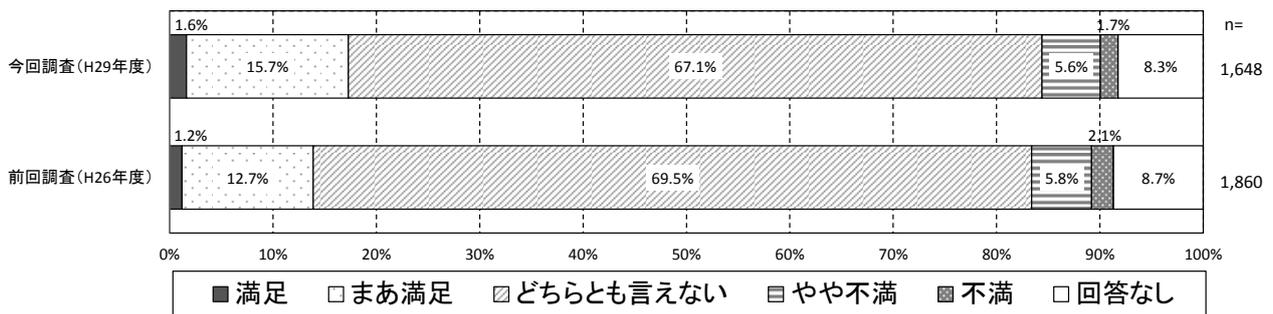
### 39 勤労者福祉・消費者生活対策



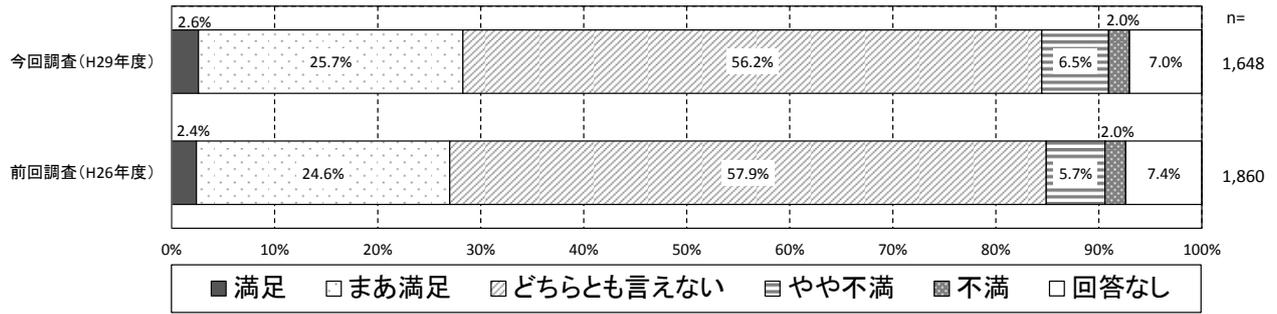
### 暮らしの満足度「地域経営について」



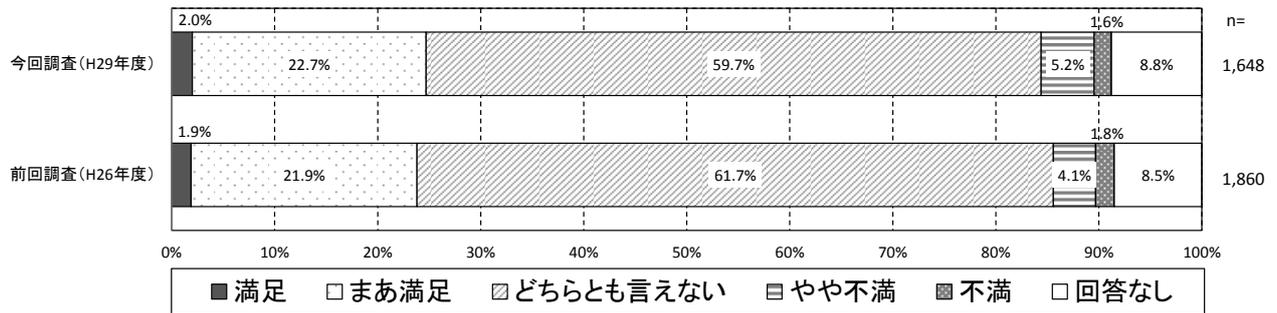
### 40 行政と協働したまちづくり



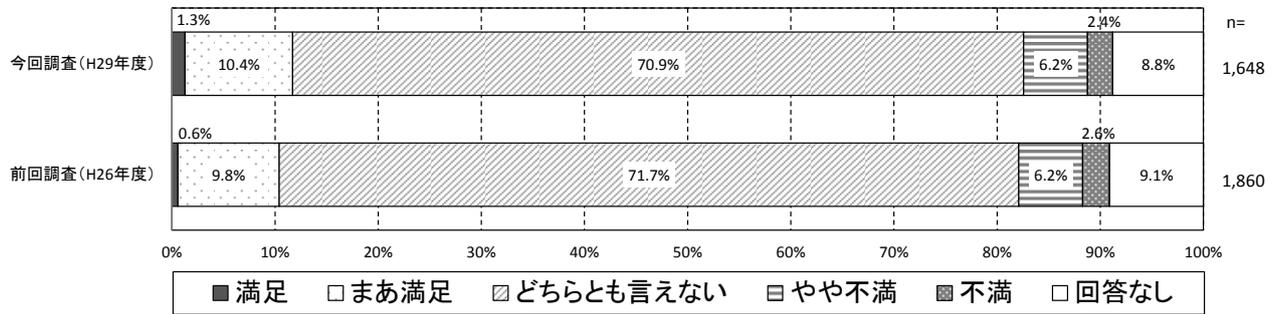
### 41 地域コミュニティ・住民参加活動



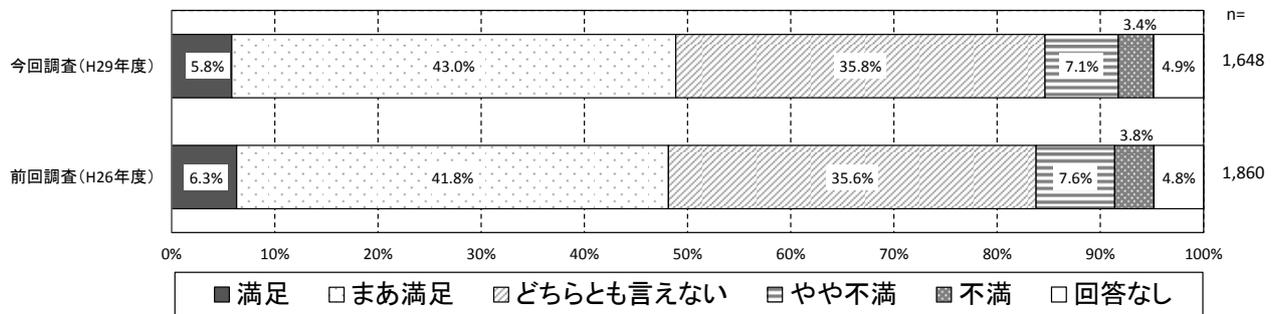
### 42 ホームページ・情報公開の充実度



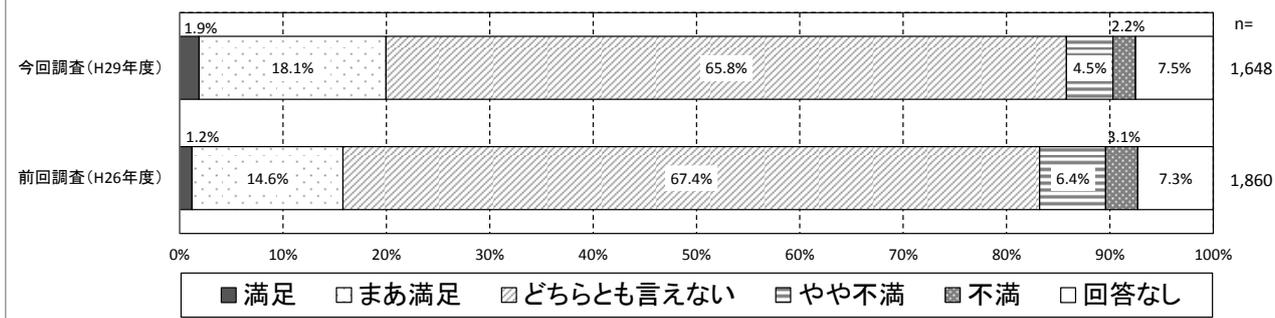
### 43 国際化、外国人に対する取り組み



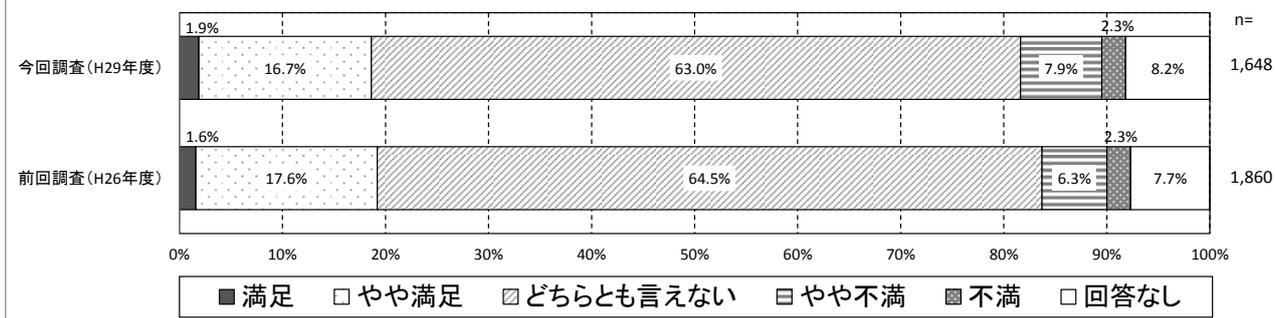
### 44 役場の窓口など行政サービス



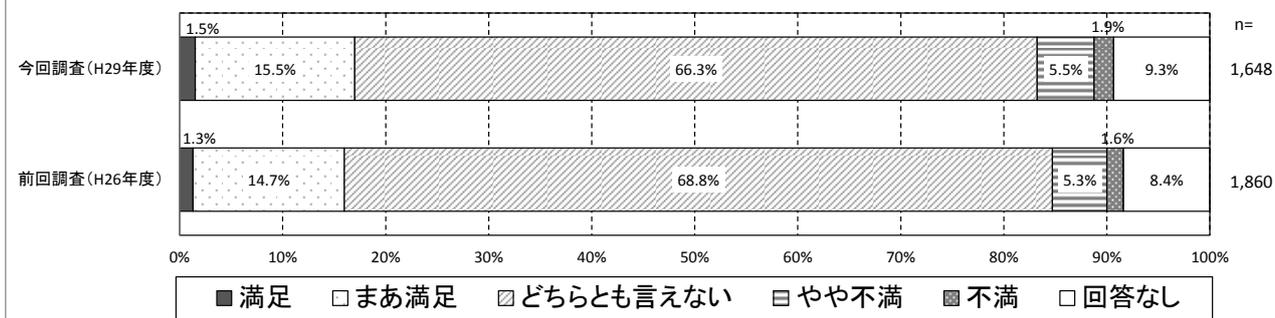
### 45 健全な財政運営



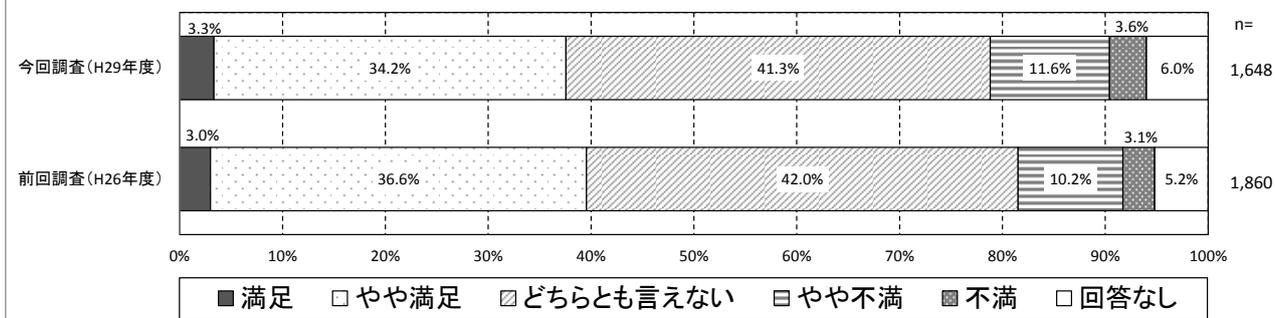
### 46 近隣市町との広域連携



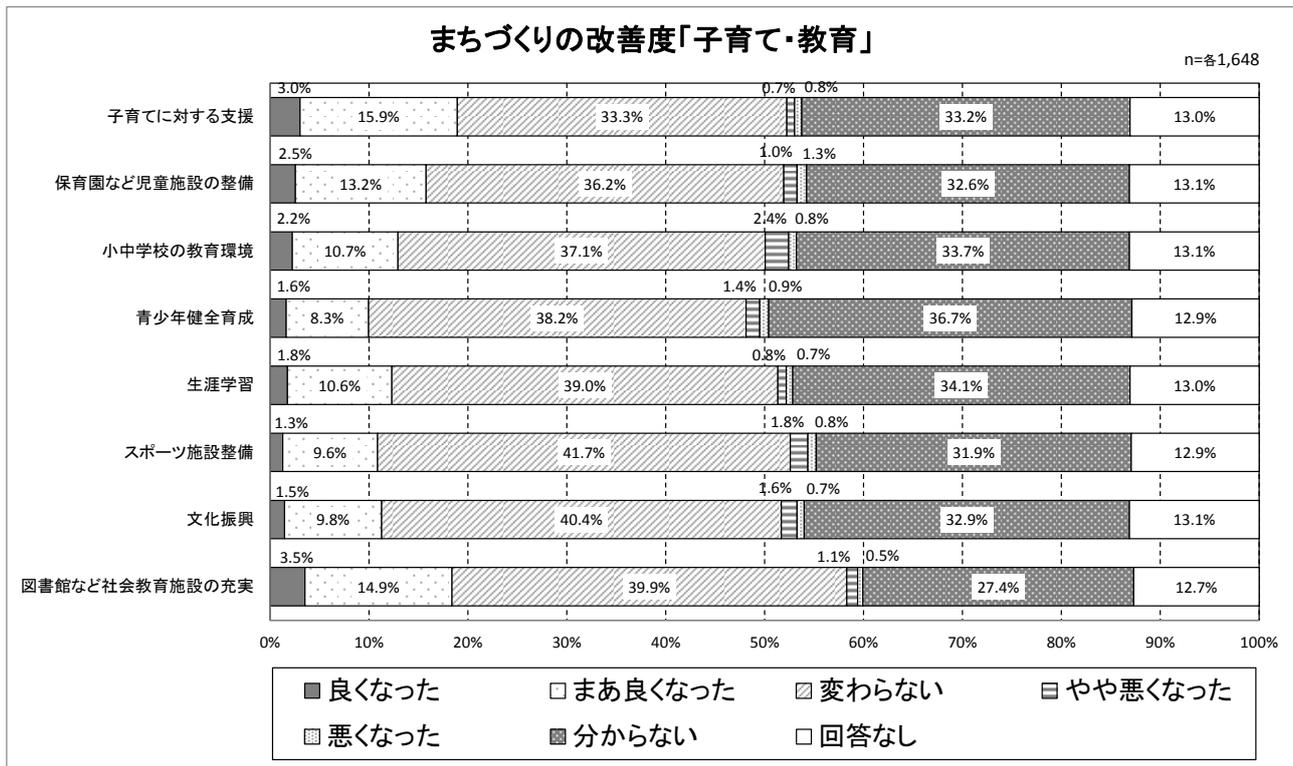
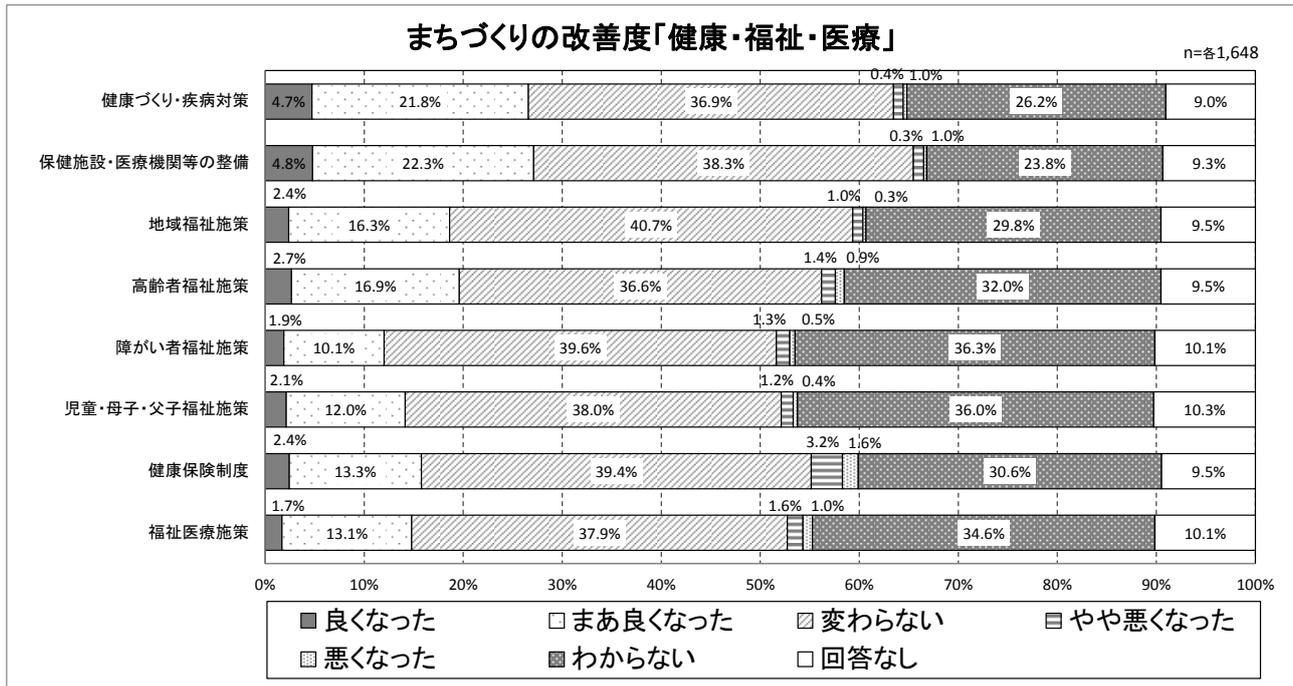
### 47 情報通信技術を活用したサービス



### 48 日常生活の便利度

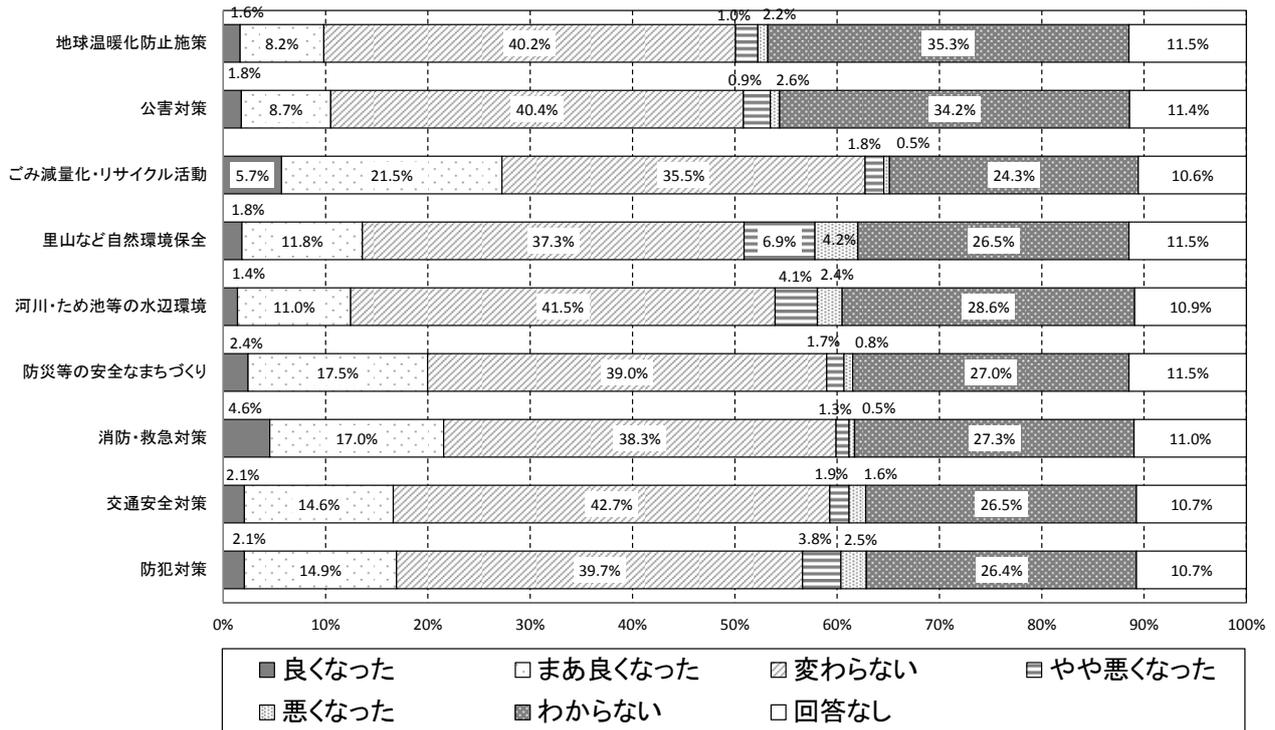


## (2) まちづくりの改善度



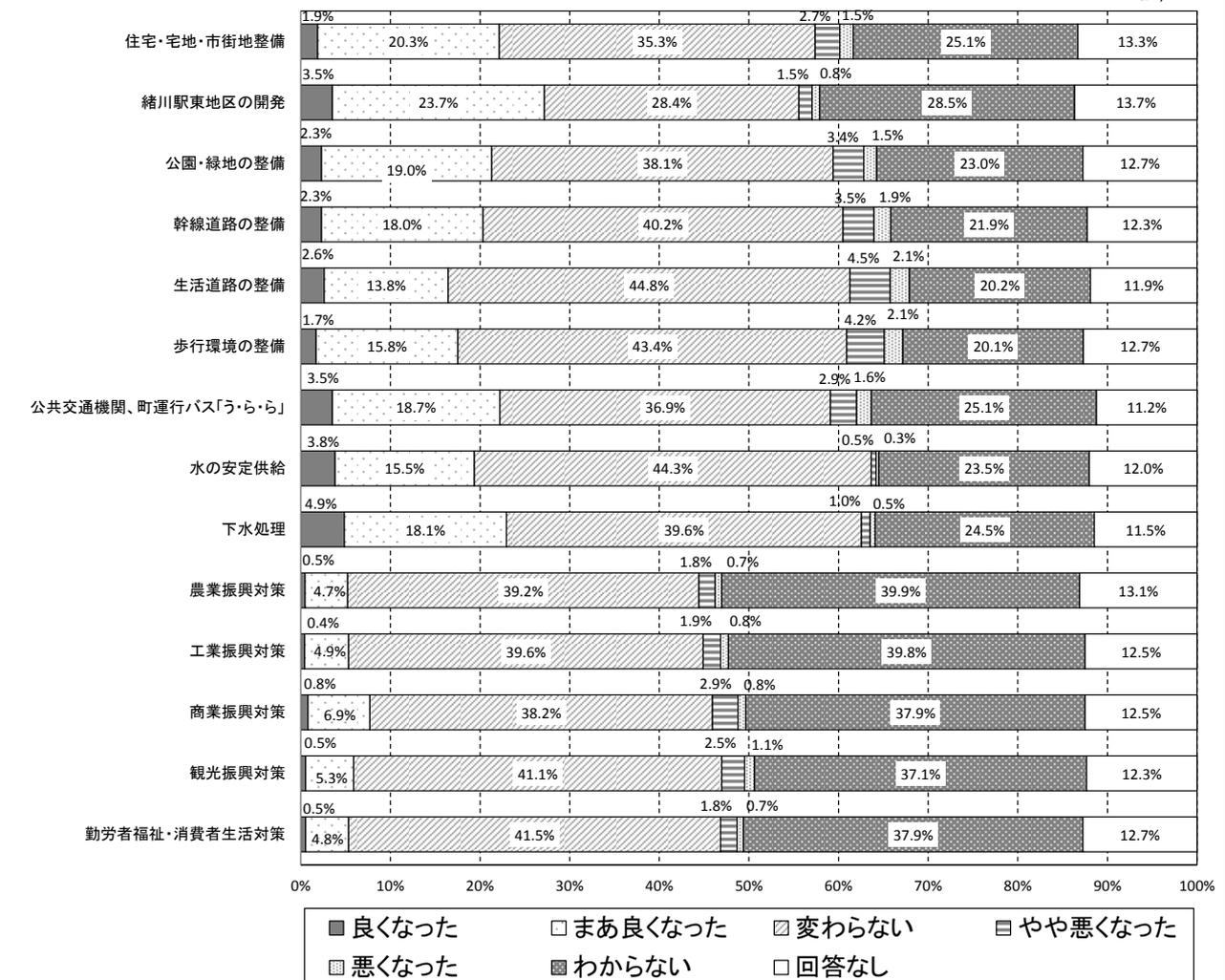
### まちづくりの改善度「環境・防災・防犯」

n=各1,648



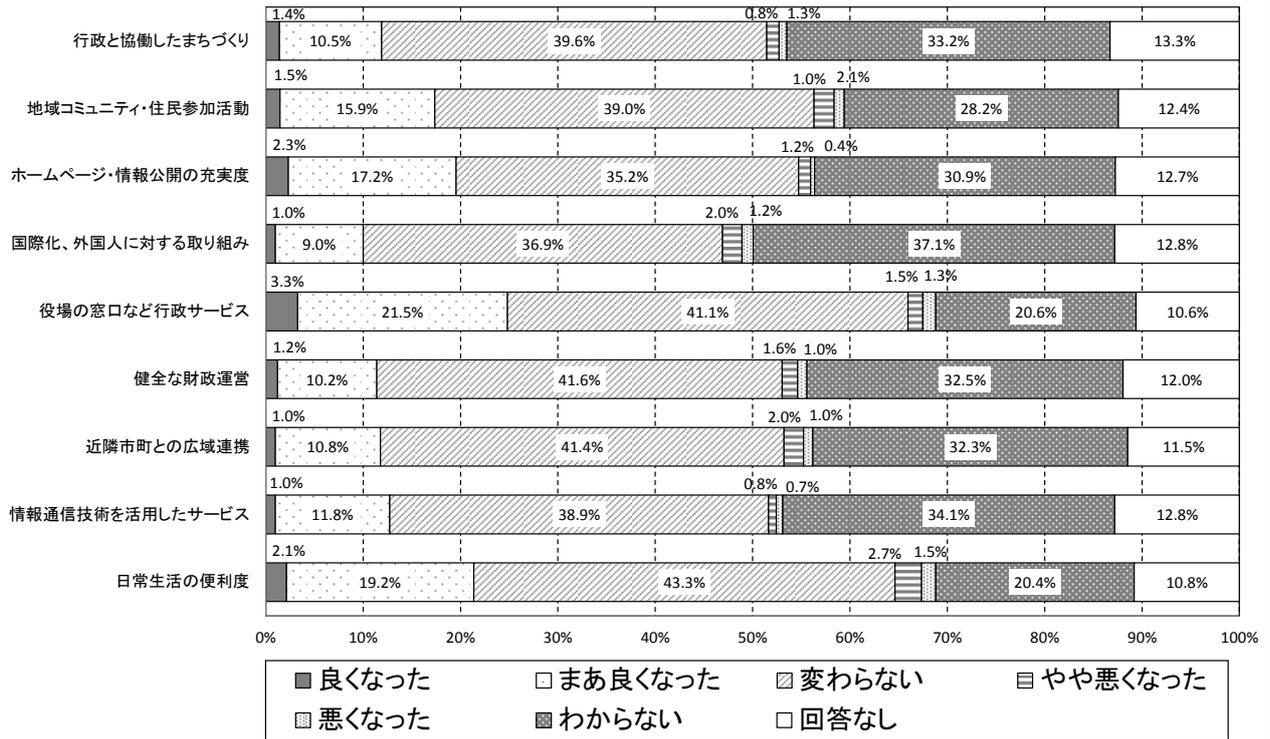
### まちづくりの改善度「都市基盤・産業振興」

n=各1,648



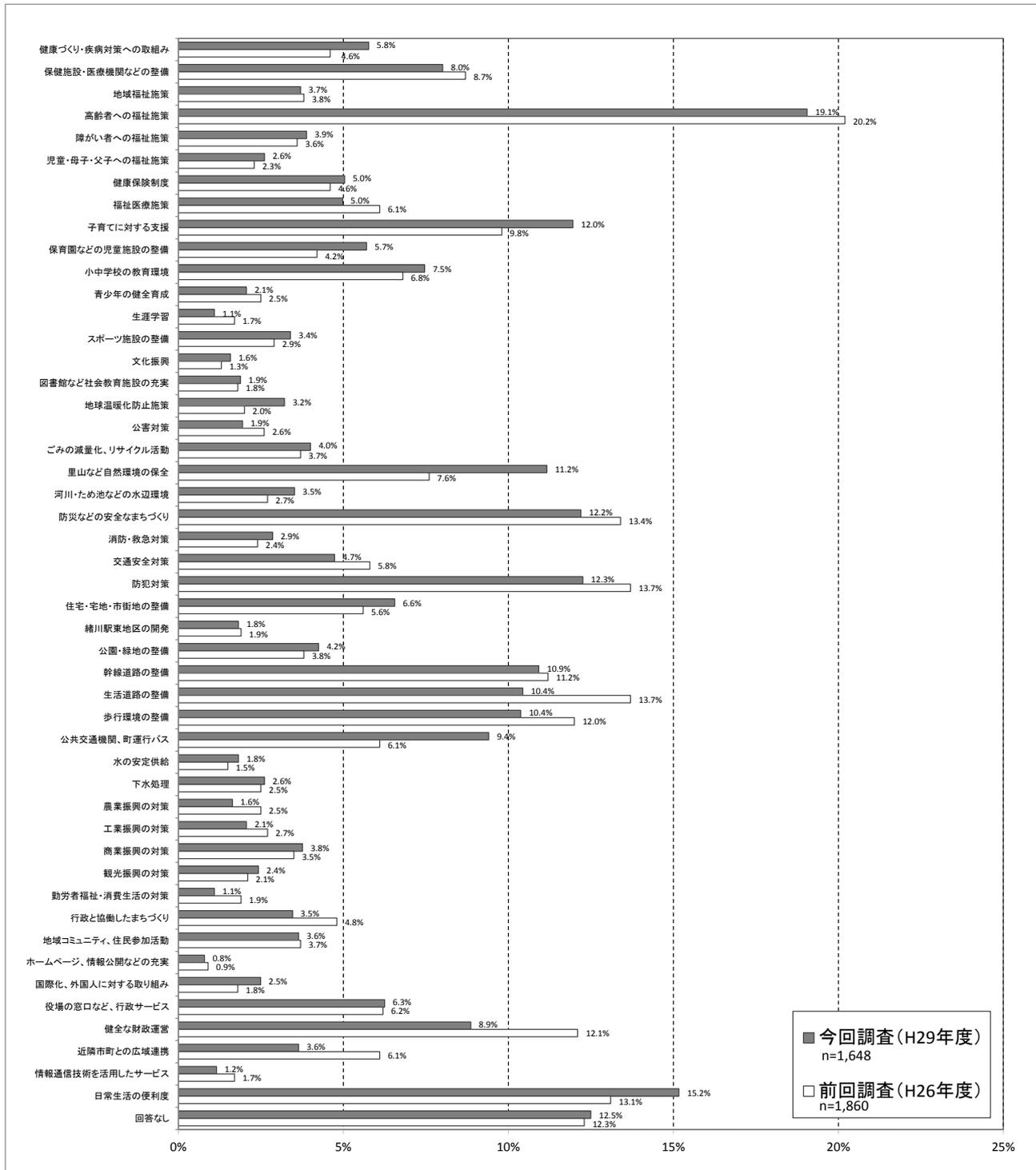
## まちづくりの改善度「地域経営」

n=各1,648



### (3) 特に重要と思う施策

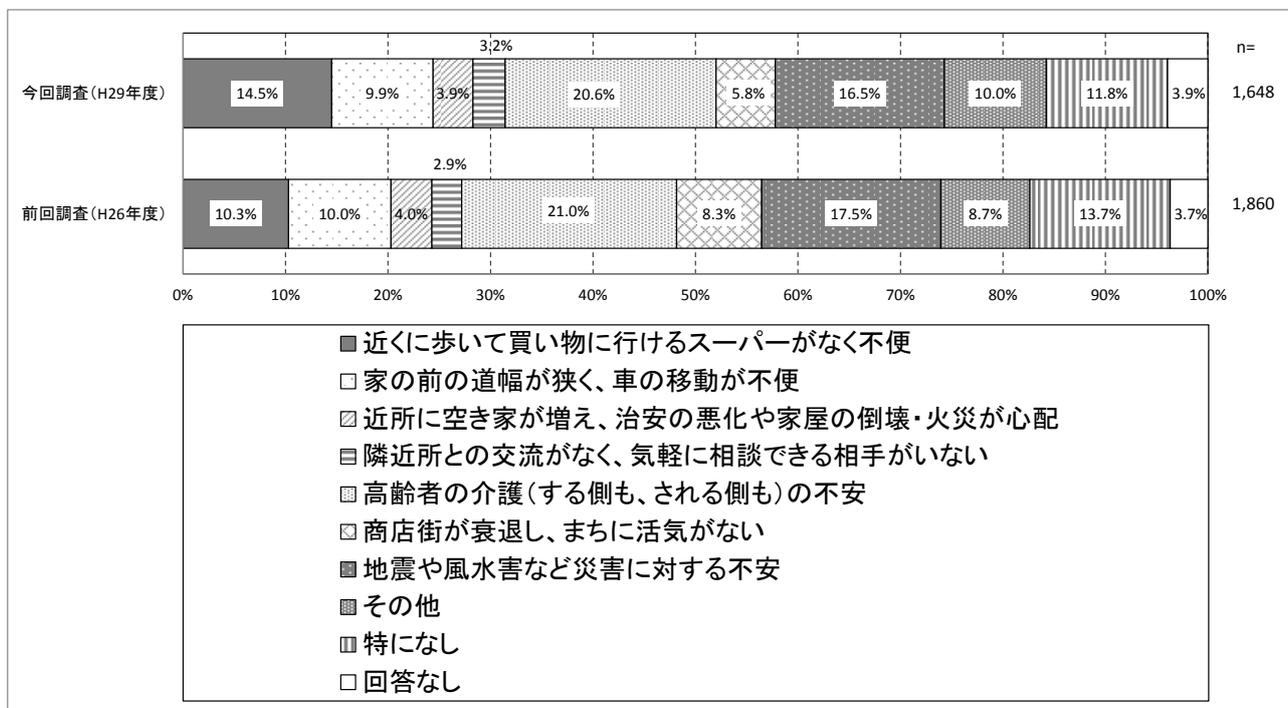
○「高齢者への福祉施策」、「日常生活の便利度」、「防犯対策」、「防災などの安全なまちづくり」、「里山など自然環境の保全」、の施策の重要度が高くなっています。



# 東浦町の将来のまちづくり

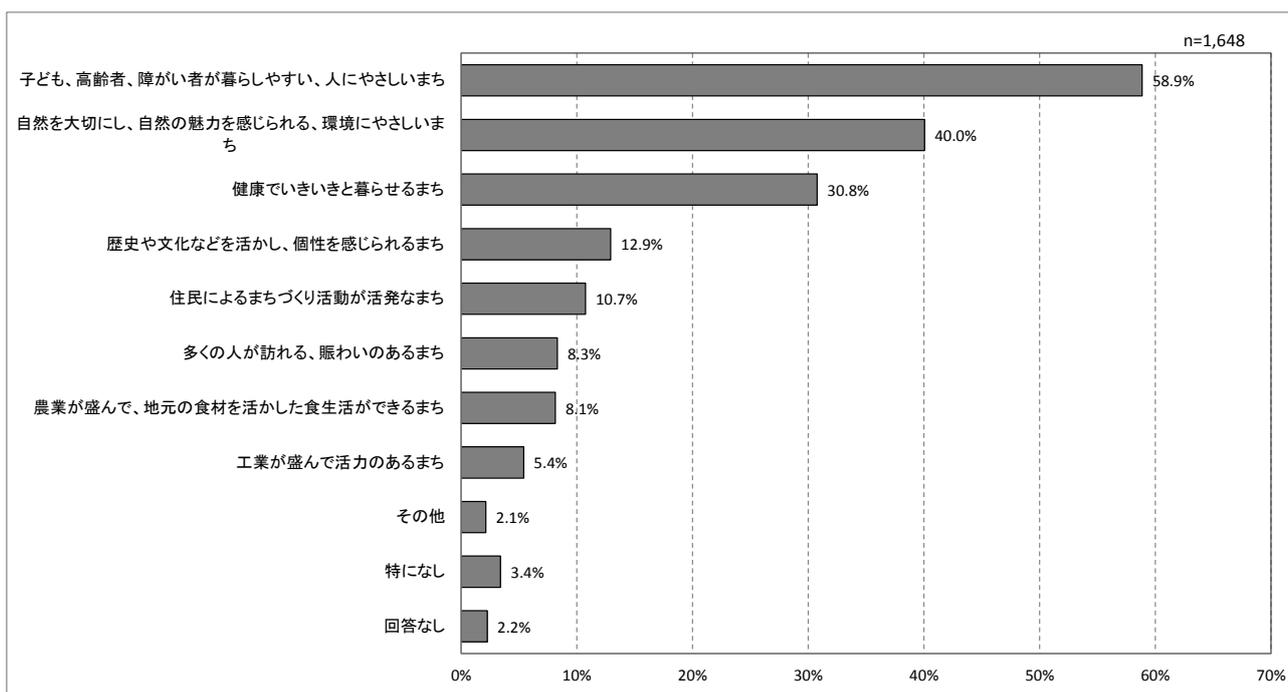
## (1) 身近な不安

○「高齢者の介護（する側、される側）の不安」、「地震や風水害など災害に対する不安」、「近くに歩いて買い物に行けるスーパーがなく不便」を身近な不安として感じています。



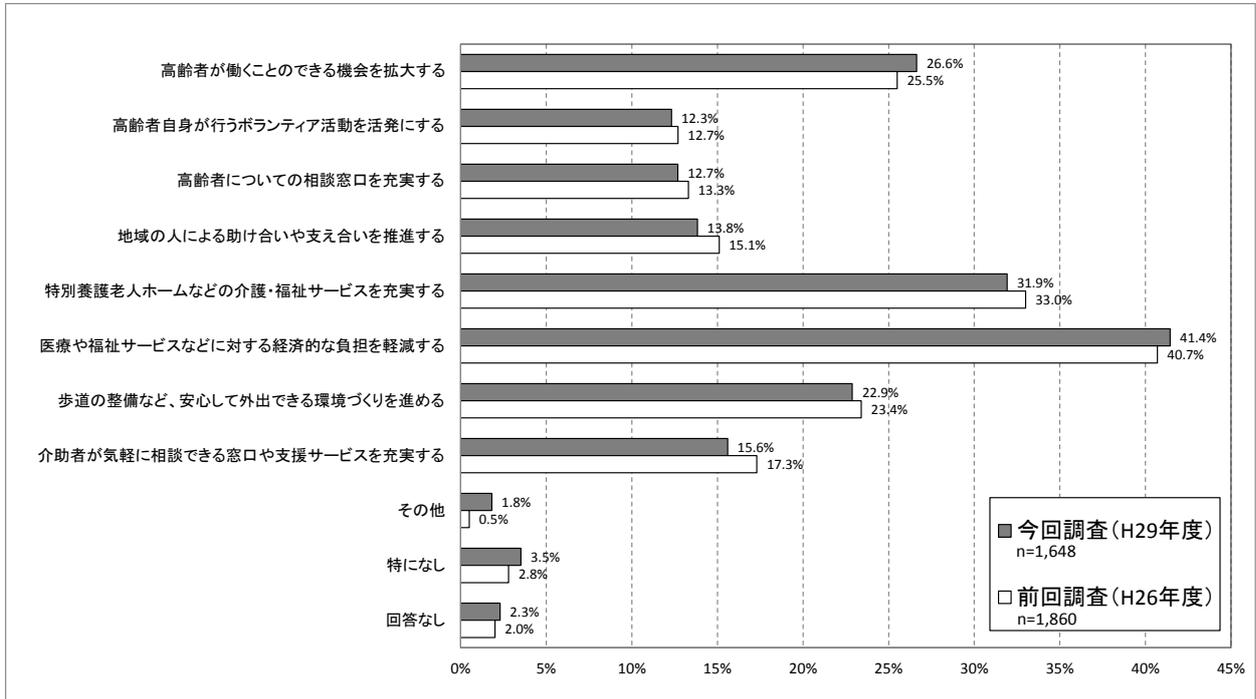
## (2) 今後のめざすべきまちのイメージ

○「人にやさしいまち」、「環境にやさしいまち」、「健康でいきいきと暮らせるまち」を、将来のめざすべきまちの姿として望んでいます。



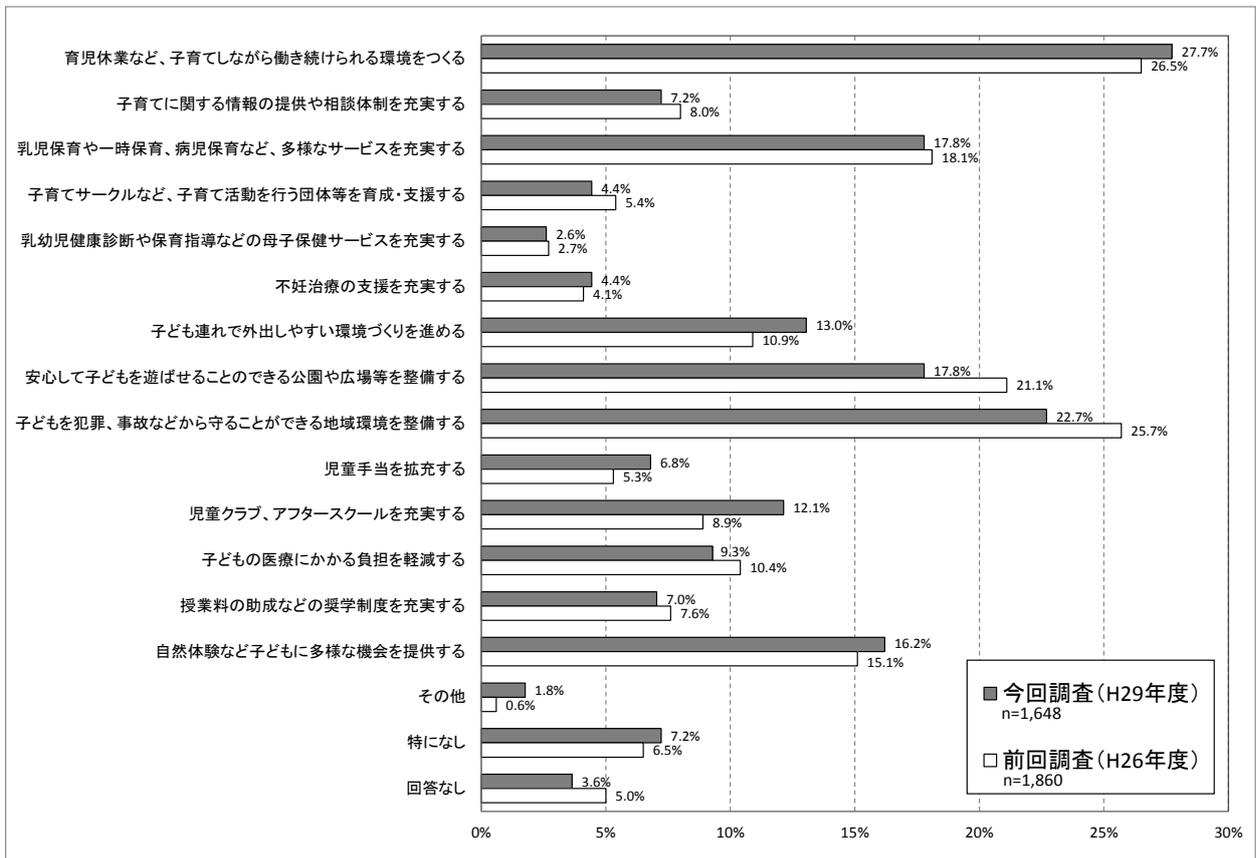
### (3) 高齢者に対する施策

○「医療・福祉サービス等の経済的な負担を軽減すること」や「介護・福祉サービスを充実すること」、高「齢者の雇用の機会を確保すること」が望まれています。



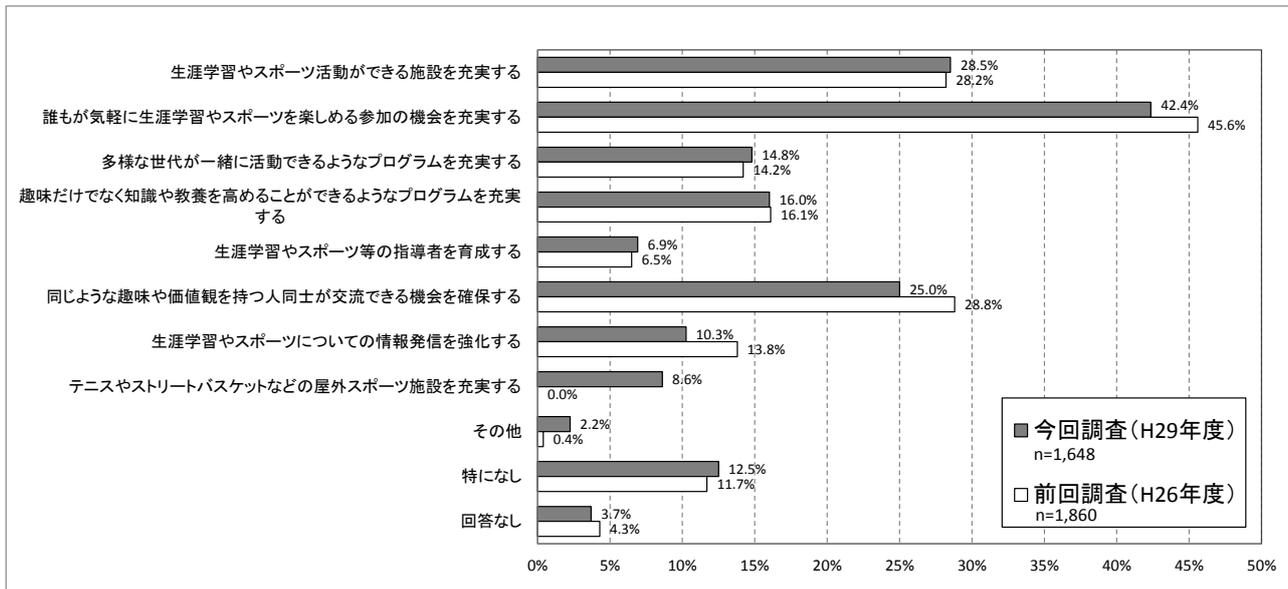
### (4) 子育て支援策

○子育てしやすい環境を整えるために、「育児休業など子育てしながら働き続けられる環境づくり」や、「子どもを犯罪や交通事故から守る地域環境の整備」が望まれています。



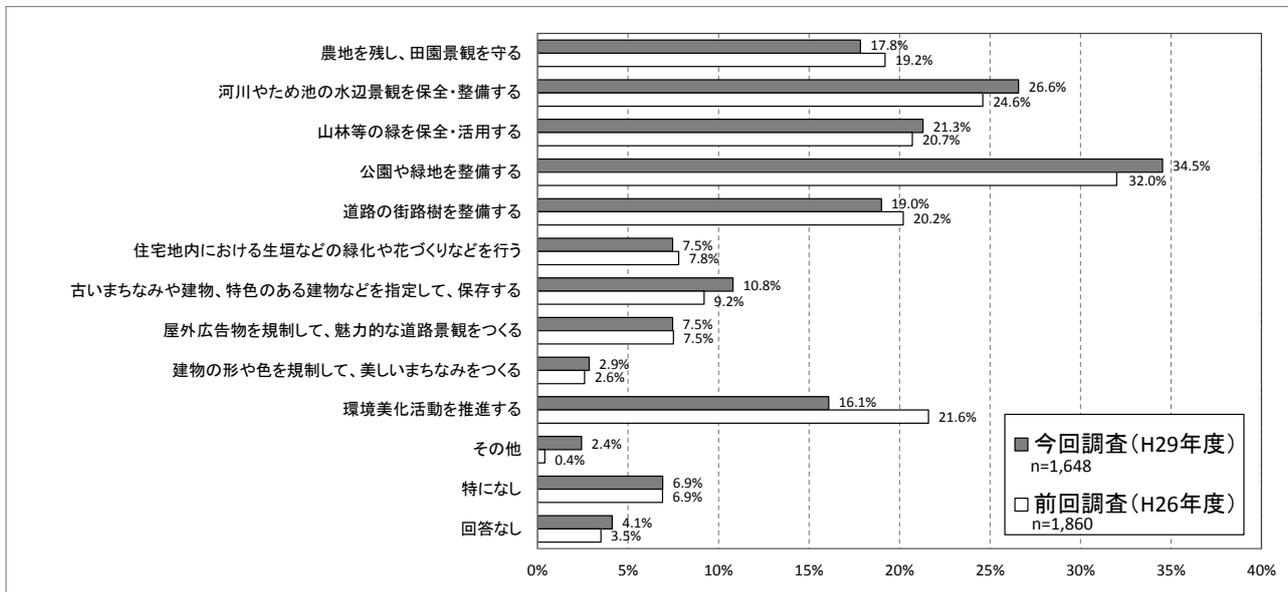
## (5) 生涯学習・スポーツ振興

○生涯学習やスポーツ振興に必要なこととしては、「誰もが気軽に楽しめる参加の機会」や、「生涯学習やスポーツ活動ができる施設の充実」、「同じような趣味や価値観を持つ人同士が交流できる機会を確保すること」が望まれています。



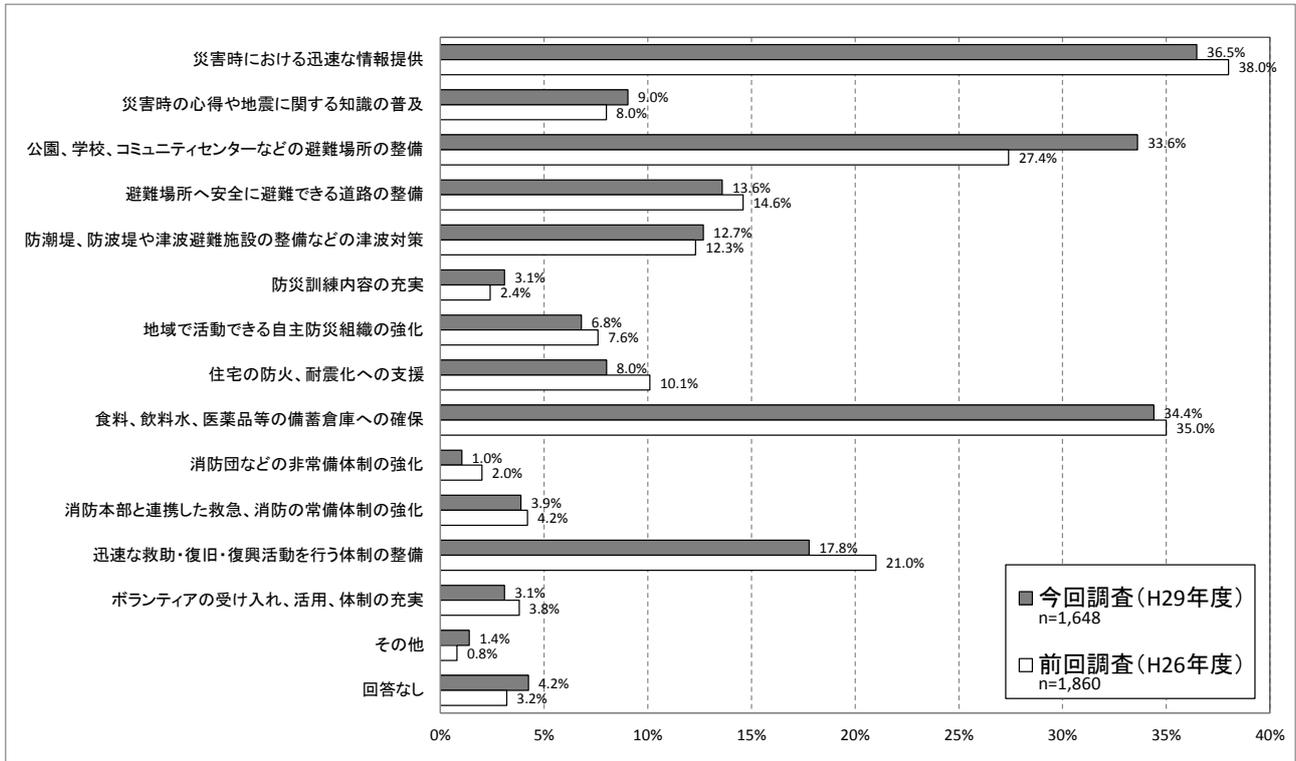
## (6) 環境・景観づくり

○東浦町の環境・景観づくりに向けて、「公園や緑地を整備すること」が最も望まれる一方で、「環境美化活動の推進」に対する意向は低くなっています。



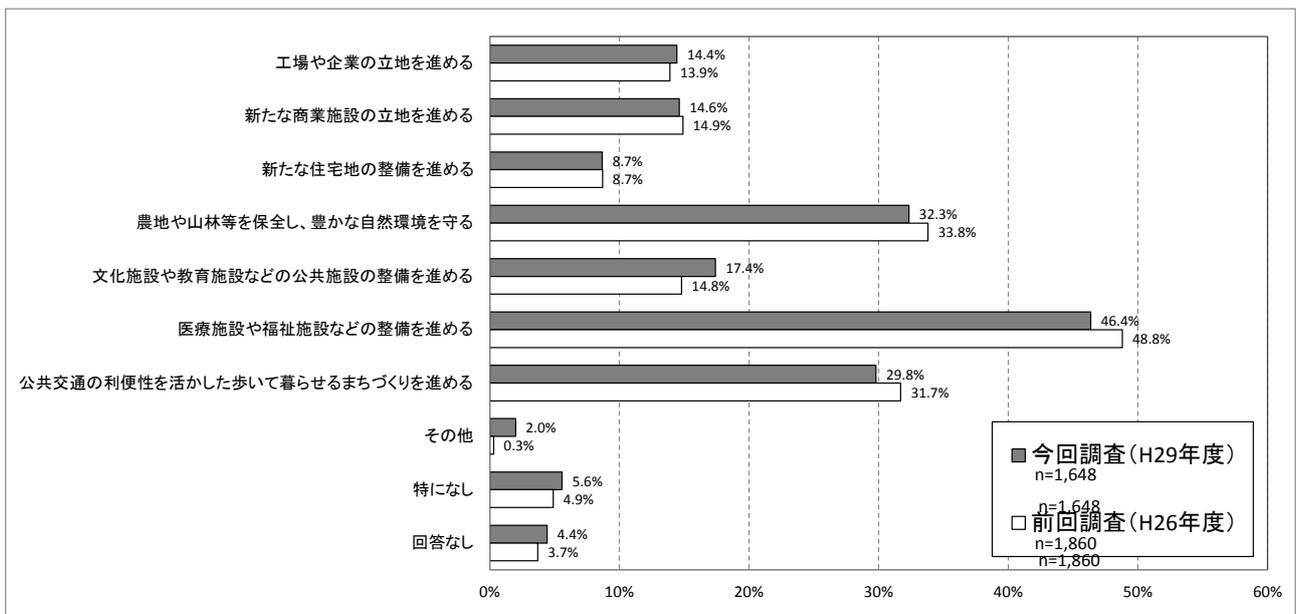
## (7) 防災対策

○大地震や水害に備えて、「災害時における迅速な情報提供」や「食料、飲料水、医薬品等の備蓄倉庫への確保」、「避難場所の確保」に力をいれることが望まれています。



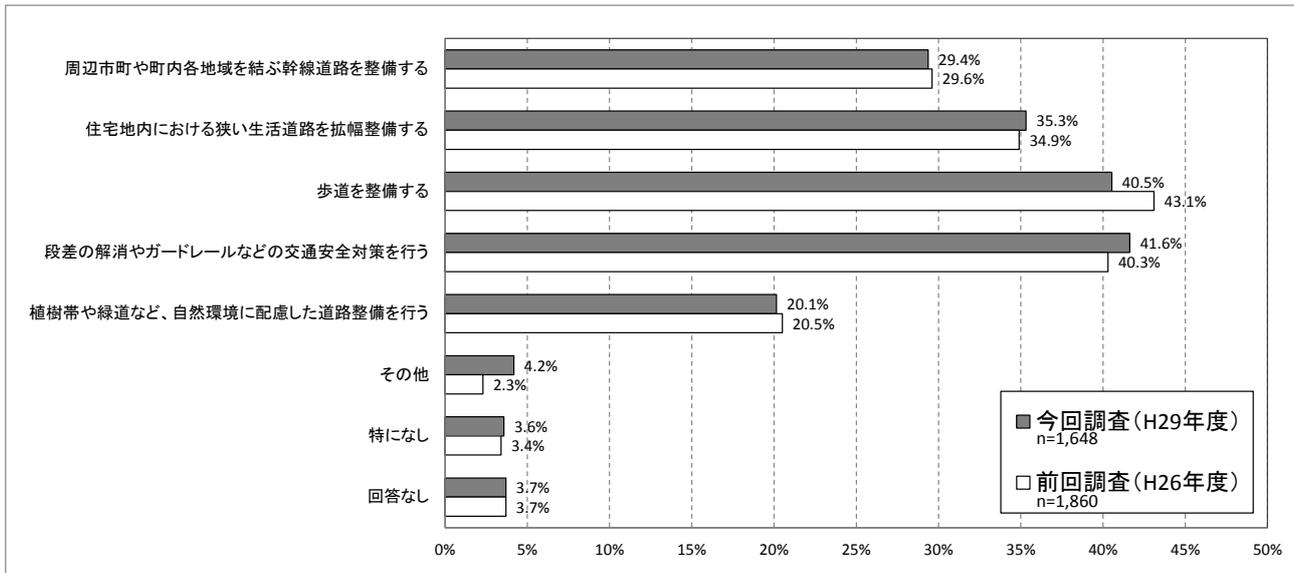
## (8) 土地利用

○「医療・福祉施設などの整備による安心して暮らせる環境づくり」や、「豊かな自然環境の保全」、「公共交通の利便性を活かした歩いて暮らせるまちづくり」に向けた土地利用が望まれています。



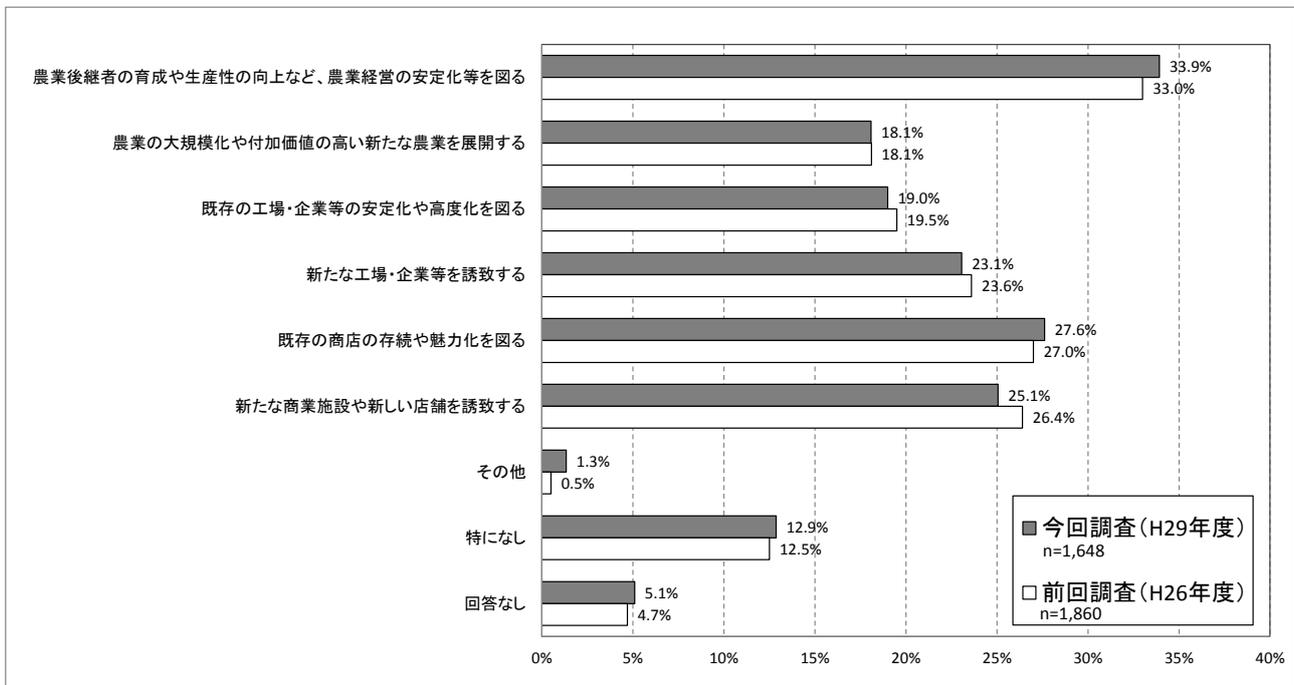
## (9) 道路整備

○「歩道整備・段差解消などによる交通安全対策」など、安全・安心な歩行環境の整備が望まれています。



## (10) 活力あるまちにするための施策

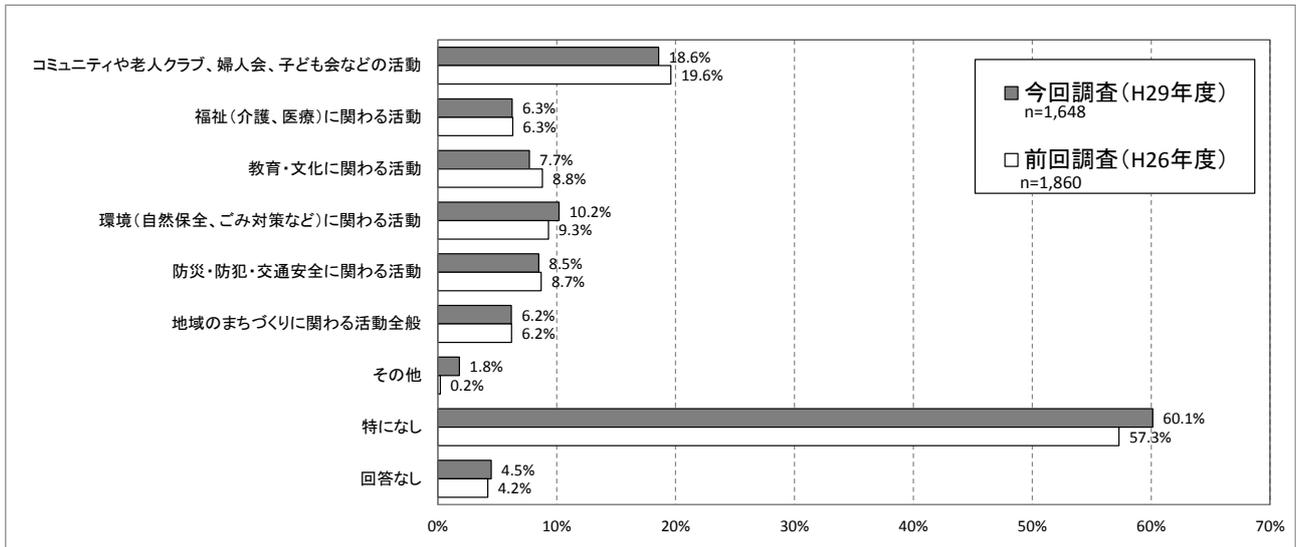
○東浦町の産業振興に向けては、「現在の農業経営の安定化」、「既存商店の存続・魅力化」、「既存工場・企業の安定化・高度化」など、既存産業の振興を進めると合わせて新たな企業誘致が望まれています。



# 協働のまちづくりについて

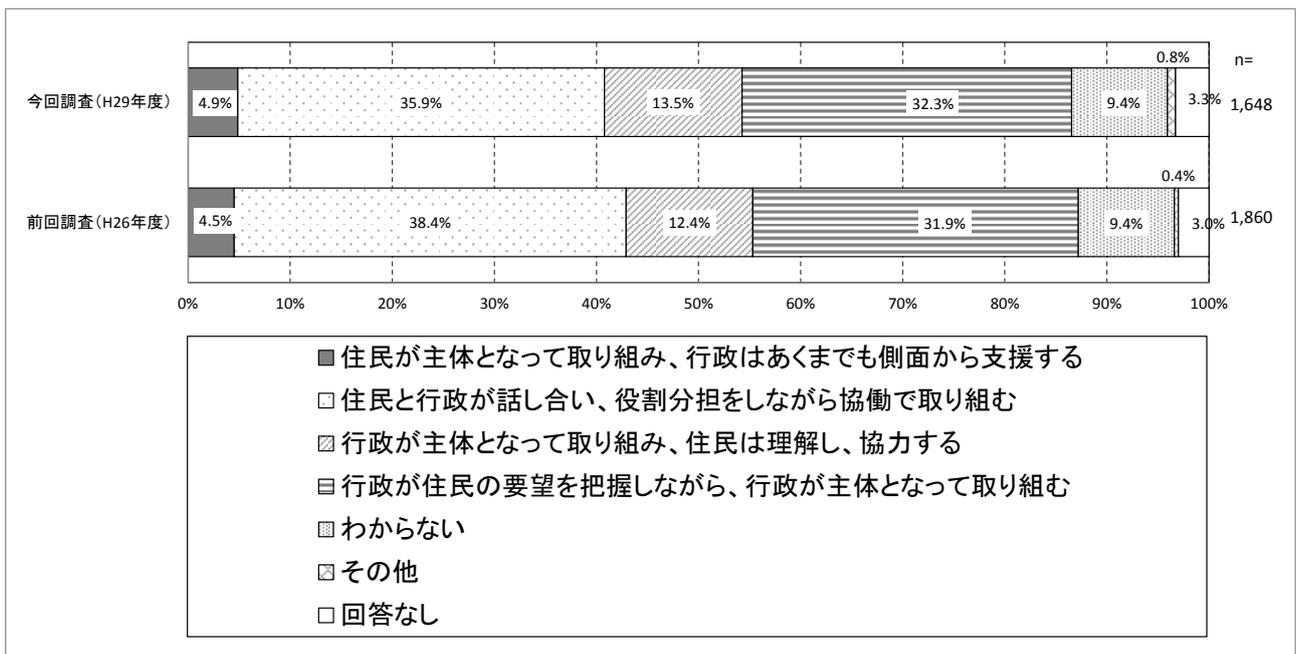
## (1) 地区を良くしていくための活動への参加状況

○現在行っている地区を良くするための活動としては、「特になし」が約6割を占め、「その他」、「地区の自治活動」が約2割、「環境活動」、「防災・防犯・交通安全に関わる活動」、「教育・文化に関わる活動」がそれぞれ約1割の参加状況になっています。



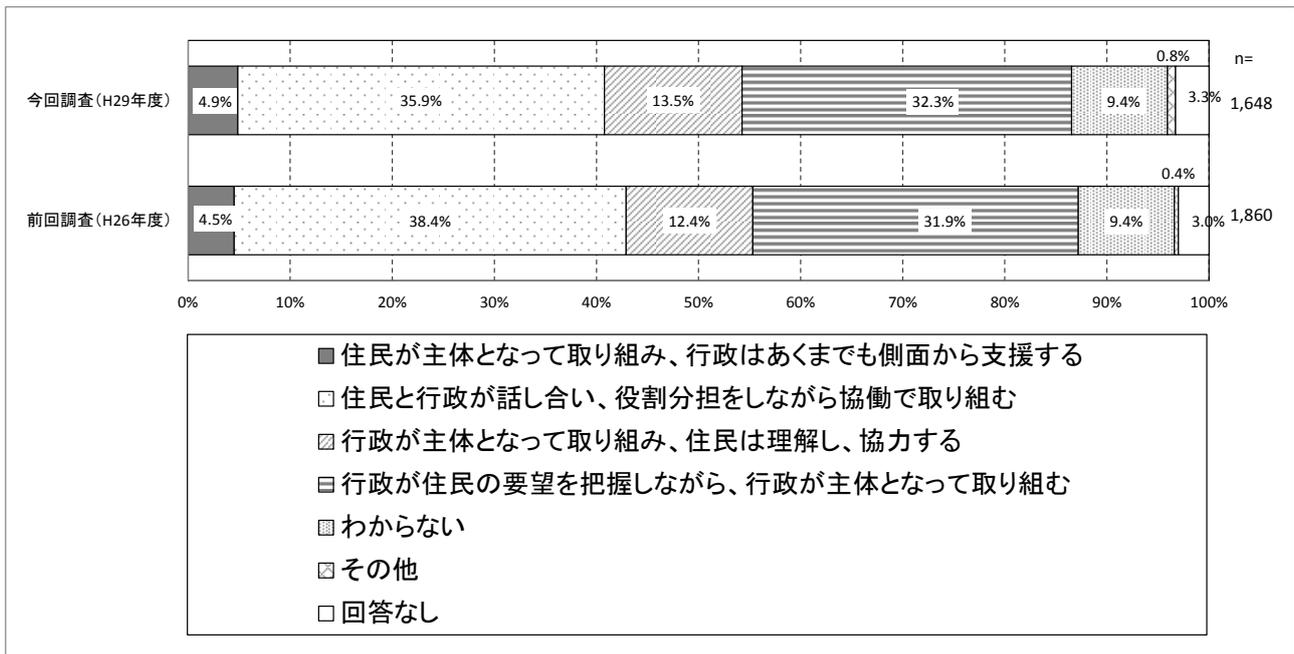
## (2) 地区を良くしていくための活動を進める方法

○地区を良くするためのまちづくりを進める方法としては、「住民と行政が話し合い、役割分担をしながら協働で取り組む方法」と、「行政が住民の要望を把握しながら、行政が主体となって取り組む方法」が望まれています。



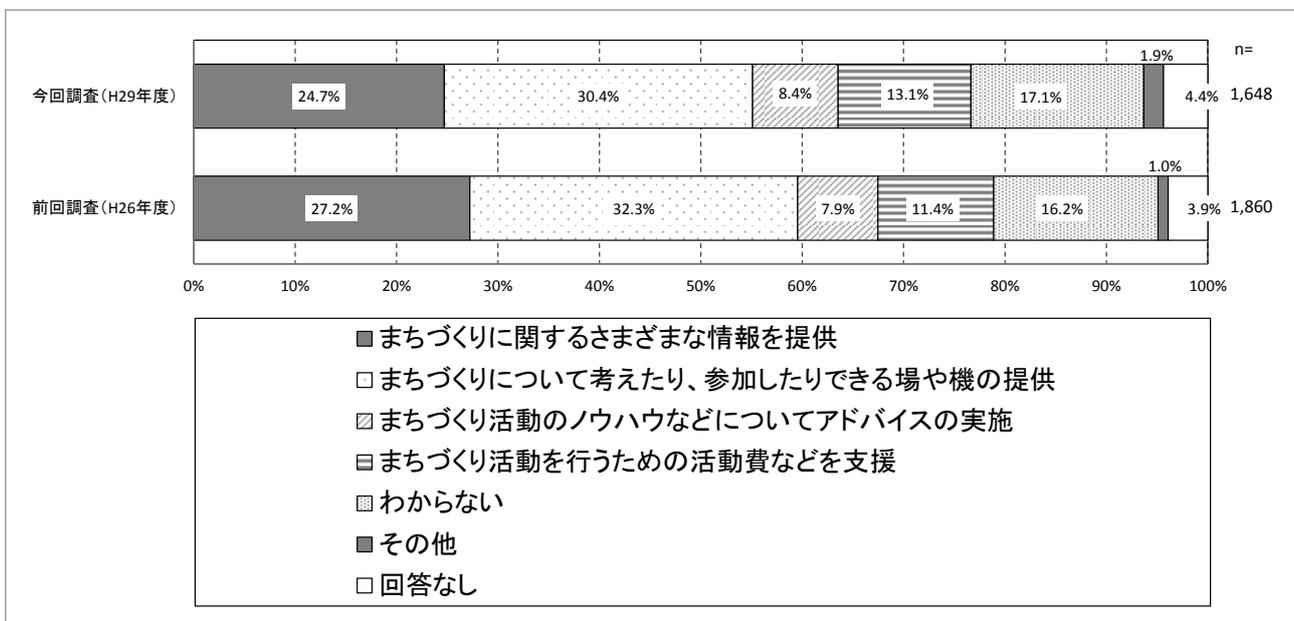
### (3) 住民参加や住民主体のまちづくりを推進するために町として行うべきこと

○住民参加や住民主体のまちづくりを推進する上で、まちづくりに参加できる場や機会を提供することや、まちづくりの情報を提供することが望まれています。



### (4) 地区を良くしていく活動への今後の参加意向

○今後の地区活動への参加意向については、環境に関わる活動、防災・防犯・交通安全に関わる活動への意向が高くなっています。



東浦町住民意識調査報告書平成 29 年 12 月

発行／東浦町役場企画政策部企画政策課

電話 0562-83-3111 (代) FAX0562-82-0890

E-mail kikaku@town.aichi-higashiura.lg.jp